

# 課題解決EXPO2025

## 開催結果報告書

次回開催のお知らせ

## 課題解決EXPO2026

会期 2026年 7/8(水)▶10(金)

会場 西日本総合展示場 北九州市小倉北区浅野3-8-1  
[小倉駅新幹線口より徒歩5分]

## 西日本製造技術 イノベーション2025



## 西日本DX推進フェア2025 West Japan Digital Transformation Promotion Fair 2025



## エコテクノ2025 —地球環境ソリューション展／エネルギー先端技術展—



## 中小企業テクノフェア in九州2025 Small and Medium Enterprise Techno Fair in Kyushu 2025



### 同時開催

- ロボット産業マッチングフェア北九州2025
- ベンチャー・メッセ2025
- ふくおか未来ものづくり技術振興展
- 2025年度商談会「製造技術マッチングフェア」

《課題解決 EXPO 開催事務局》  
公益財団法人 北九州観光コンベンション協会

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野 3-8-1  
TEL (093) 511-6800 FAX (093) 521-8845

課題解決EXPOは会場で使用する全電力を  
再生可能エネルギー100%電力にて開催しました。

会期 2025年 7/2(水)▶4(金) 10:00～17:00

会場 西日本総合展示場 北九州市小倉北区浅野3-8-1  
[小倉駅新幹線口より徒歩5分]

# 課題解決EXPO2025

## 目次

### CONTENTS

課題解決EXPO2025開催概要	2
西日本製造技術イノベーション2025概要	3
西日本DX推進フェア2025概要	4
エコテクノ2025概要 ～地球環境ソリューション展/エネルギー先端技術展～(第30回)	5
中小企業テクノフェアin九州2025概要	6
同時開催事業	7
出展社一覧	8
講演・セミナー	10
テクニカルセミナー	14
環境・エネルギー見学ツアー	15
来場者アンケート	16
出展社アンケート	19
出展サポート	32
印刷物	32
広報	33

課題解決EXPO2025開催概要

開催趣旨	課題解決EXPOは企業の様々な現場が抱える課題をワンストップで解決する場です。 各種製造現場を対象とし地域企業の最先端の生産開発拠点化と事業活性化を目的とした「西日本製造技術イノベーション」、デジタルトランスフォーメーションの推進を目的とした「西日本DX推進フェア」、環境ビジネス振興を目的とした展示会「エコテクノ地球環境ソリューション展/エネルギー先端技術展」、ものづくりに取り組む中小企業を対象とした展示会「中小企業テクノフェアin九州」など8つの展示会・商談会を組み合わせることで、同時開催することにより、他の展示会にはない相乗効果を生み出し、地域企業の様々な課題を解決していくための技術交流や商談の場を提供して参ります。				
日時	令和7年7月2日(水)～4日(金) 10:00～17:00				
場所	西日本総合展示場(北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号)				
入場料	無料 (※入場にあたり、登録が必要です)				
開催規模	西日本製造技術イノベーション2025	38社	55小間	(前回 48社 58小間)	
	西日本DX推進フェア2025	60社	107小間	(前回 56社 88小間)	
	ロボット産業マッチングフェア北九州2025	20社	30小間	(前回 19社 30小間)	
	エコテクノ2025	52社	90小間	(前回 65社 108小間)	
	ベンチャー・メッセ2025	12社	22小間	(前回 13社 23小間)	
	中小企業テクノフェアin九州2025	82社	77小間	(前回 54社 68小間)	
	ふくおか未来ものづくり技術振興展	25社	32小間	(前回 24社 30小間)	
	合 計	289社	413小間	(前回 279社 405小間)	
	商談会「製造技術マッチングフェア」 受注:265社 / 発注:86社 / 面談:728回				
入場者数	日 付	天 気	入場者数	(前回実績)	
	7月2日(水)	晴れ	5,025人	5,808人	
	7月3日(木)	晴れ	5,809人	5,669人	
	7月4日(金)	晴れ	6,189人	5,747人	
	合 計		17,023人	17,224人	

合同開会式

日時

場所

次第

令和7年7月2日(水) 9:30～10:00

西日本総合展示場 新館2階 ガレリア

(1)主催者挨拶

① 代表挨拶

公益財団法人北九州観光コンベンション協会 理事長 津田 純嗣

② 開催地挨拶

北九州市長 武内 和久  
(代読:北九州市 副市長 大庭千賀子)

③ 関係機関挨拶

福岡県知事 服部誠太郎  
(代読:福岡県企画・地域振興部 次長 吉田 聡)

(2)来賓挨拶 経済産業省 九州経済産業局長 星野 光明

(3)テープカット

・公益財団法人北九州観光コンベンション協会 理事長 津田 純嗣

・北九州市 副市長 大庭千賀子

・福岡県 企画・地域振興部次長 吉田 聡

・経済産業省 九州経済産業局長 星野 光明

・公益財団法人北九州産業学術推進機構 理事長 松永 守央

・公益財団法人佐賀県産業振興機構 副理事長 林 靖生

・公益財団法人福岡県中小企業振興センター 理事長 松本 茂樹

・北九州ロボットフォーラム 会長 三谷 康範

(敬称略)



西日本製造技術イノベーション2025(第64回)概要

開催趣旨	北九州を中心とした九州・山口地域企業の製造現場において、多様なリスクに対するレジリエンス強化のため、DX関連技術やロボット等の最新技術による課題解決策が求められる一方、具体的なマッチング機能を持つ経済振興策が同時に求められている背景や課題を受け、地域企業の最先端の生産開発拠点化と事業活性化を目的として開催する。
主催	公益財団法人北九州観光コンベンション協会
共催	福岡県、北九州市、一般財団法人九州オープンイノベーションセンター
後援	経済産業省、駐福岡大韓民国総領事館、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県、独立行政法人日本貿易振興機構北九州貿易情報センター、一般社団法人日本機械工業連合会、北九州商工会議所、九州商工会議所連合会、一般社団法人九州経済連合会、公益社団法人九州機械工業振興会、公益財団法人福岡県中小企業振興センター、公益財団法人佐賀県産業振興機構、公益財団法人長崎県産業振興財団、公益財団法人くまもと産業支援財団、公益財団法人大分県産業創造機構、公益財団法人宮崎県産業振興機構、公益財団法人かごしま産業支援センター、公益財団法人沖縄県産業振興公社、公益財団法人やまぐち産業振興財団、一般社団法人福岡県機械金属工業連合会(順不同)
協賛	一般社団法人日本ロボット工業会、一般財団法人エンジニアリング協会、一般社団法人日本工作機械工業会、日本工作機械輸入協会、日本精密機械工業会、一般社団法人日本歯車工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、日本試験機工業会、一般財団法人製造科学技術センター、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、一般社団法人日本フルードパワー工業会(順不同)
出展対象	①製造・生産技術分野 産業用ロボット、協働ロボット、FAコントロールシステム・機器、駆動制御装置、各種制御機器、FA用ソフトウェア、電源装置・機器、節電対策機器、画像処理システム、MES、生産管理・在庫管理システム、スケジューラ、トレーサビリティ、品質検査装置、ERP、RFID、新素材・樹脂・機能材料等成形機械、加工技術・機械、接着・接合技術、機器、洗浄機・各種溶剤、油空圧機器、レーザー加工機、工作機械、切削加工技術・機器、鍛圧機械、表面処理加工技術・機器、精密測定機器、工具、研磨機器、バリ取り装置、各種機械要素(モータ、インバータ、ギア、スイッチ、ベルト、チェーン、ケーブル、ワイヤーハーネス、軸受、ベアリング、ねじ、ばね、ゴム、歯車、各種駆動・制御装置、他要素・部品) ②設計分野 CAD・CAM・CAE、PLM、PDM、バーチャルリアリティシステム、3Dプリンタ、各種造形技術、各種製造シミュレータ ③設備保守分野 LED、LED関連機器、監視カメラ、セキュリティシステム、フィルター、プロア、搬送用機器、設備診断・補修技術、試験装置、検査装置、エンジニアリング ④研究開発分野 分析機器、計量・計測機器、実験器具・設備、ラボ機器、各種研究開発支援機器・装置 ⑤購買・調達・営業分野 文書管理、電子化機器、グループウェア、モバイルデータ通信機器・システム、在庫管理・配送管理システム、機器、その他、生産現場における各種支援機器、器具、装置、システム等 ⑥人材派遣 製造業向け人材派遣、外国人材活用事業等
開催規模	38社 55小間 (前回 48社 58小間)





## 西日本DX推進フェア2025(第4回) 概要

開催趣旨	地域が抱える課題の解決や新たな価値の創造に向けたデジタル技術活用による地域づくり「地域DX」において、地域の幅広い製造業・関連周辺企業・行政サービスのDX推進を目的とする。
主催	北九州市、公益財団法人北九州産業学術推進機構(FAIS)、公益財団法人北九州観光コンベンション協会
後援	経済産業省九州経済産業局、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、山口県、独立行政法人日本貿易振興機構北九州貿易情報センター、一般社団法人日本機械工業連合会、北九州商工会議所、九州商工会議所連合会、一般社団法人九州経済連合会、公益社団法人九州機械工業振興会
出展対象	各種DX関連ソリューション技術 <ul style="list-style-type: none"> <li>①現場関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>エンジニアリングチェーン（開発・企画・設計・生産・販売・保守）</li> <li>サプライチェーン（調達・製造・物流・販売）</li> <li>XR(AR・VR・MR)</li> </ul> </li> <li>②営業支援関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>名刺管理システム、CRM、SFA</li> <li>MA、デジタルマーケティング</li> <li>チャットボット、ビジネスチャット、Web会議</li> </ul> </li> <li>③オフィス等業務支援関連 <ul style="list-style-type: none"> <li>経理、財務…経費精算、見積書・請求書作成</li> <li>人事、労務…採用管理、勤怠管理、給与計算</li> <li>総務…電子契約、情報セキュリティ</li> <li>経営…ERP、BIツール、コンサルティング</li> <li>グループウェア、RPA</li> </ul> </li> <li>④DXテクノロジー <ul style="list-style-type: none"> <li>生成AI、ICT、クラウド、ビッグデータ、ブロックチェーン、ウェアラブルデバイス、メタバース、XR (AR、VR、MR)</li> </ul> </li> <li>⑤GXテクノロジー <ul style="list-style-type: none"> <li>グリーントランスフォーメーション</li> </ul> </li> </ul>
開催規模	60社 107小間 （前回 56社 88小間）



## エコテクノ2025 ～地球環境ソリューション展／エネルギー先端技術展～(第30回) 概要

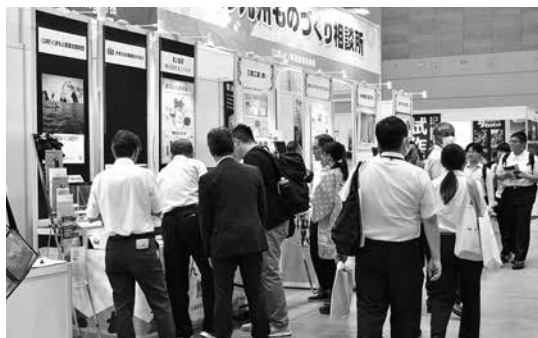
開催趣旨	地球環境時代にふさわしい脱炭素・温暖化防止、リサイクル、汚染浄化・防止などの環境ソリューション技術と、創エネ・省エネ・蓄エネ等による新たなエネルギー社会の実現に資するエネルギー先端技術を一堂に紹介し、環境・エネルギー産業への新規参入やビジネスマッチング、開発製品の市場化等を支援することにより、新たな環境・エネルギー産業を育成し、産業・地域振興に寄与する。
主催	福岡県、北九州市、公益財団法人北九州観光コンベンション協会
共催	一般財団法人九州オープンイノベーションセンター、九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)、公益財団法人北九州国際技術協力協会、北九州市環境産業推進会議(順不同)
後援	財務省福岡財務支局、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局、国土交通省九州運輸局、環境省九州地方環境事務所、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県、独立行政法人水資源機構、独立行政法人環境再生保全機構、国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、独立行政法人国際協力機構 九州センター、国立研究開発法人産業技術総合研究所九州センター、独立行政法人日本貿易振興機構 北九州貿易情報センター、公益財団法人北九州産業学術推進機構、公益財団法人日本環境協会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、一般財団法人省エネルギーセンター、一般財団法人日本環境衛生センター、一般財団法人エンジニアリング協会、公益社団法人全国都市清掃会議、公益社団法人全国産業資源循環連合会、一般社団法人産業環境管理協会、一般社団法人ソーラーシステム振興協会、一般社団法人プラスチック循環利用協会、一般社団法人日本環境アセスメント協会、一般社団法人日本水道工業団体連合会、一般社団法人日本電機工業会、地方共同法人 日本下水道事業団、スチール缶リサイクル協会、アルミ缶リサイクル協会、ガラスびん3R促進協議会、グリーン購入ネットワーク、一般社団法人新エネルギー導入促進協議会(NEPC)、一般社団法人太陽光発電協会(JPEA)、九州地域エネルギー・温暖化対策推進会議、一般社団法人水素エネルギー協会(HESS)、公益財団法人水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)、一般社団法人燃料電池開発情報センター(FCDIC)、一般社団法人九州経済連合会、九州商工会議所連合会、北九州商工会議所、福岡県商工会連合会、公益財団法人北九州活性化協議会、福岡県水素グリーン成長戦略会議、国立大学法人九州大学、北九州銀行、西日本シティ銀行、福岡銀行、福岡びびき信用金庫(順不同)
出展対象	『地球環境ソリューション展』 カーボンニュートラル・温暖化防止技術、大気・水質・土壌等浄化・汚染防止技術、廃棄物処理・リサイクル技術、環境ソリューション、環境建築・土木、自然修復技術、水ビジネス、エコプロダクツ、産学官連携技術、環境ファイナンス、BCP(企業事業継続)策定、行政の施策、その他  『エネルギー先端技術展』 再生可能エネルギー、水素エネルギー・燃料電池、省エネルギー、蓄電池、スマートコミュニティ、次世代自動車、高効率発電、コージェネレーション、関連する部材・製造技術・加工技術・輸送技術など、関連する計測・分析・評価装置/機器など、政策・統合概念、金融関連商品・支援制度、その他
開催規模	52社 90小間 （前回 65社 108小間）





## 中小企業テクノフェアin九州2025概要

開催趣旨	各企業が培った優秀な技術力・高品質製品・新サービスを一堂に展示・プレゼンテーションを行い、中小企業の広域的な受注機会の増大と新規販路開拓の促進を目的として開催する。これまで以上に、各協力関係機関と一層の連携を図り、展示会を活用したビジネスマッチング支援に全力で取り組み、「中小企業のためのものづくり展示会(B to B)」をさらに進化させていく。
主 催	公益財団法人 北九州観光コンベンション協会
後 援	北九州市、北九州商工会議所、九州商工会議所連合会、経済産業省九州経済産業局、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、山口県、独立行政法人中小企業基盤整備機構九州本部、公益財団法人全国中小企業振興機関協会、公益財団法人北九州産業学術推進機構、株式会社日本政策金融公庫 北九州支店(順不同)
協 力	公益財団法人福岡県中小企業振興センター、公益財団法人佐賀県産業振興機構、公益財団法人長崎県産業振興財団、公益財団法人くまもと産業支援財団、公益財団法人大分県産業創造機構、公益財団法人宮崎県産業振興機構、公益財団法人かごしま産業支援センター、公益財団法人沖縄県産業振興公社、公益財団法人やまぐち産業振興財団、特定非営利活動法人北九州テクノサポート(順不同)
出展対象社	(1)“ものづくり”に積極的に取り組み、優秀な技術力による製品やサービスを用いて、積極的にビジネスマッチングと経営革新を目指す中小企業 (2)中小企業支援機関、もしくは中小企業者を対象とした支援を行う支援機関
出展対象物	①ものづくり・産業分野 金属加工・樹脂加工、機械部品・機器・メカトロ、電気・電子・半導体、情報通信・DX関連、ロボット・ドローン、素材・材料、ソフトウェア・システム、自動化・労働環境改善、物流、受託サービス、その他 ②環境・福祉分野 医療・福祉・生活、ロボット・機器・センサー、防災・防犯関連、地球環境配慮・バイオ技術、労働環境改善、感染症対策関連、その他
開催規模	82社 77小間 (前回 54社 68小間)



## 同時開催事業

### ロボット産業マッチングフェア北九州2025

開催趣旨	北九州ロボットフォーラム会員がロボット関連製品・技術及び研究成果の展示・発表を通じて、ビジネス機会の創出を目的とする。
主 催	北九州ロボットフォーラム
開催規模	20社 30小間 (前回 19社 30小間)

### ベンチャー・メッセ2025

開催趣旨	ベンチャー企業や大学・公設研、NPO 等が有する環境・エネルギー分野と、モノづくり分野の優れた技術や製品、サービス等の情報を一堂に紹介し、国内外の企業等とのビジネスマッチングの場や、プレゼンテーションによる情報発信の場を提供することで、販路開拓や産業交流、技術移転、産学連携等を推進することを目的として開催。
主 催	公益財団法人北九州観光コンベンション協会、 一般社団法人九州ニュービジネス協議会、 公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター
開催規模	12社 22小間 (前回 13社 23小間)

### ふくおか未来ものづくり技術振興展

開催趣旨	”ものづくりの街” 北九州市に地場中小企業が集結し、優れた加工技術力や製品開発能力等を展示紹介することで、情報交換・技術交流を行う展示会。
主 催	ふくおか産業技術振興展実行協議会 《構成団体》 福岡県、北九州市、公益財団法人福岡県中小企業振興センター、 公益財団法人北九州観光コンベンション協会
開催規模	25社 32小間 (前回 24社 30小間)

### 2025年度商談会「製造技術マッチングフェア」

開催趣旨	地域中小企業を中心とした受注企業の取引先の広域化、多様化、新規取引先の開拓を図るため、県内外の発注企業が一堂に集う九州最大級の商談会。
主 催	公益財団法人北九州観光コンベンション協会
開催規模	発注企業86社 受注企業265社 面談数728件

## 出展社一覽

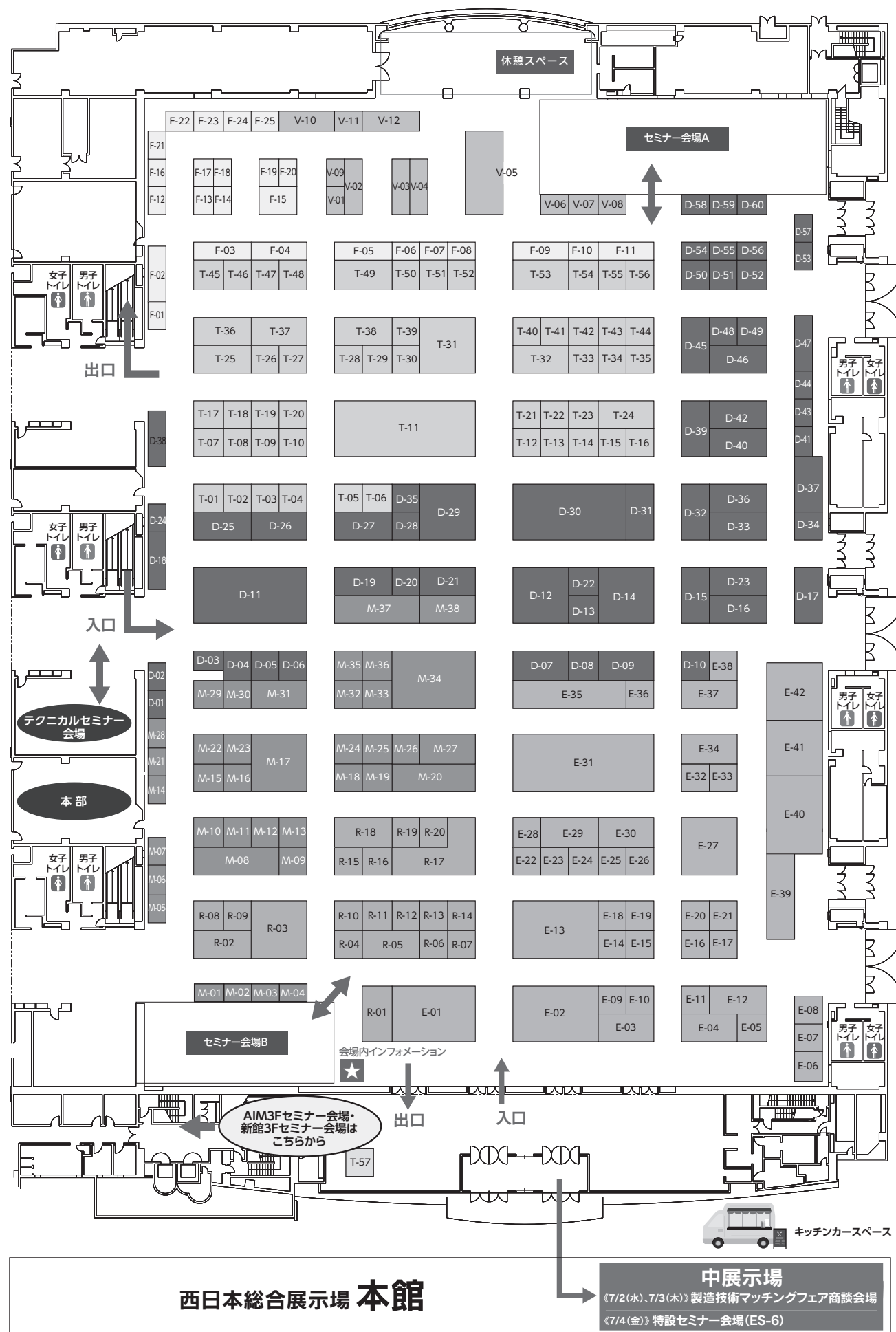
ふくおか未来ものづくり技術振興展	
F-01 (株)マツオ	F-14 シバタ精機(株)
F-02 (株)シオガイ精機	F-15 (株)モビテック
F-03 ヒロホー(株)	F-16 (株)パリーバード
F-04 (株)ナベヤ	F-17 (株)九州ハセップ
F-05 (株)九州プレジジョン/ケイ・エム・ケイ/九州メカニクス	F-18 森合精機(株)
F-06 (株)松永製作所	F-19 倉敷レーザー(株)
F-07 東京特殊印刷工業(株)	F-20 日本タンガステン(株)
F-08 (株)メック	F-21 SGSジャパン(株)
F-09 (株)坂田精密	F-22 (株)博有
F-10 東芝ナノアナリシス(株)	F-23 (株)エムディアイ
F-11 リップス(株)	F-24 計測エンジニアリングシステム(株)
F-12 (株)中島ターレット	F-25 日本ファインテック(株)
F-13 (株)タック技研工業	

## 西日本DX推進フェア2025

D-01	(株)エムニ	D-30	Sansan(株)
D-02	B2K(株)	D-31	ピクシードステクノロジーズ(株)
D-03	(株)AI Shift(サイバーエージェント)	D-32	(株)ラクス
D-04	(株)吉川システック	D-33	(株)コラボスタイル
D-05	(株)YEデジタル Kyushu	D-34	(株)プロディライト
D-06	(株)大塚商会	D-35	GNオーティオジャパン(株)(Jabra)
D-07	(株)kubell(旧Chatwork株式会社)	D-36	(株)アルダグラム
D-08	ブルーテック(株)	D-37	Tebiki(株)
D-09	ネオジャパン・九州日立システムズ	D-38	(株)ミログ情報サービス
D-10	ジョブアンテナ福岡	D-39	(株)ラクス
D-11	北九州市DX推進プラットフォーム&北九州GX推進コンソーシアム	D-40	サイボウズ(株)
D-12	ナイスモバイル(株)	D-41	HelpTech(株)
D-13	(株)エイ・アイ・エス	D-42	横河レタス・リソース(株)
D-14	(株)ログラス	D-43	(株)ワクフル
D-15	(株)SmartHR	D-44	(株)デジタライズ
D-16	(株)東海理化	D-45	(株)キーエンス
D-17	(株)サンックスホールディングスびびき工場	D-46	NTT西日本
D-18	バーソルクロステックノロジー(株)	D-47	(株)TOKAIコミュニケーションズ
D-19	新川電機(株)	D-48	(株)東陽テクノカ
D-20	(株)インフォマティクス	D-49	レフィクシア(株)
D-21	(株)和功テクノカ	D-50	(株)インストラデジ
D-22	(株)ハンモック		Verkada Japan(株)
D-23	FOX HOUND(株)	D-51	Rimo(同)
D-24	(株)ナテック	D-52	アバナード(株)
D-25	(株)コア九州カンパニー	D-53	(株)Too
D-26	ミシマ・オーエー・システム(株)	D-54	(株)リベンジ
	ユニティ・ソフト(株)	D-55	桜井(株)
	ICTインフラ・エンジニアリング パートナーズ POWERS	D-56	(株)日本経営
	ICT Infra&Engineering Partners POWERS	D-57	(株)RocketStarter
D-27	(株)富士テックニカルリサーチ	D-58	(株)kickflow
D-28	(株)ソルネット	D-59	(株)システム技研
D-29	(株)ジャストシステム	D-60	thomas(株)

## 西日本製造技術イノベーション2025

ロボット産業マッチングフェア北九州2025	
R-01 (株) 安川電機	R-11 (株) SmartOne
R-02 広和機工(株)	R-12 (株) ブレイン
R-03 北九州システムインテグレートネットワーク	R-13 (株) 都築産業
R-04 第一施設工業(株)	R-14 加川電研研発 加川研発システムエンジニアリング(加川物理システム開発院)
R-05 (株) ネクスティ エレクトロニクス	R-15 北九州市立大学
R-06 福岡工業大学未来センター 福岡電子技術科 / 福岡工業大学未来センター 機械電子技術総合	R-16 西日本工業大学 水環境&C&D共創技術研究所
R-07 北九州ロボットフォーラム	R-17 九州工業大学 未来社会ロボット実装センター
R-08 三旺(株)	R-18 九州職業能力開発大学校
R-09 (同)HGグローバルインダストリーズ	R-19 九州工業大学 安川研究室
R-10 プレミアエンジニアリング(株)	R-20 九州工業大学 西田研究室



ベンチャー・メッセ2025	
V-01	(株)アダプト
V-02	北九州市立大学 井上研究室
V-03	北九州市立大学 河野研究室
V-04	大分大学
V-05	(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター
V-06	福岡県環境環境研究所
V-07	(同)MONCs
V-08	(株)Liberaware
V-09	(株)ずくまっくさー
V-10	北九州工業高等専門学校
V-11	福岡女子大学
V-12	福岡大学 北九州産学連携推進室、資源循環・環境制御システム研究所

## 中小企業テクノフェアin九州2025

T-01	アイキ工業(株)	T-13	レガシープロジェクト(株)
T-02	Linde AMT Japan(株)	T-14	(株)バーネット
T-03	マコトロイ工業(株)	T-15	CBM(株)
T-04	前川化学工業(株)	T-16	コバオリ(株)
T-05	三栄産商九州(株)	T-17	岡谷セイケン(株)
T-06	(株)山田製作所	T-18	(株)日本容器
T-07	テラスレーザー(株)	T-19	SYダイヤ(株)
T-08	NBK(株)	T-20	(株)プロト
T-09	藤井精工(株)	T-21	(株)井上鉄工所
T-10	富士セイル(株)	T-22	有明技研(株)
T-11	【オール九州技術展示コーナー】	T-23	サンエナジー(株)
	(公財)福岡県中小企業振興センター	T-24	(株)JIME
	(公財)佐賀県産業振興機構 佐賀県産品バージョンセンター	T-25	ものづくり駆け込み寺
	大栄工業(株)	T-26	サンコール菊池(株)
	精発ばね工業(株)	T-27	阪奈工業(株)
(公財)長崎県産業振興財団		T-28	(株)旭東金属
(株)大野社 九州工場		T-29	(有)坂井工業
(有)岸川製作所		T-30	兼子産業(株)
(有)プラス鉛板工業		T-31	(株)フェロ ワールド
(公財)大分県産業創造機構		T-32	(株)藤井商店
中央発条工業(株)		T-33	(株)トクビ製作所
(株)佐々木精工		T-34	(株)鈴木研磨
(株)ウッドプラスチックテクノロジー		T-35	HOGETSU VIETNAM CO., LTD
三隅工業(株)		T-36	(一社)ベンチャー型事業承継
(株)戸高製作所		T-37	サーパス工業(株)
(公財)くまもと産業支援財団		T-38	(株)A&Cサービス
天草池田電機(株)		T-39	(株)丸山製作所
(株)KJバイオ		T-40	NONLIMIT(株)
(公財)宮崎県産業振興機構		T-41	(株)都築産業
(株)井崎製作所		T-42	ティケイティ(株)
(株)興電舎		T-43	(株)共成
(株)花菱塗装技研工業		T-44	(株)クリスタージュ
(株)花菱精板工業		T-45	フジケミ近畿(株)
(株)花菱塗装技研工業		T-46	リンレイテブ(株)
ミクロエース(株)		T-47	コタニ(株)
ヒラサワプレジション(株)		T-48	西村黒鉛(株)
(公財)かごしま産業支援センター		T-49	NPO法人北九州テクノサポート
(株)南光		T-50	テンテキャスター(株)
(株)アルプスエステック		T-51	(有)やまもとシャッター
エーエ(株)		T-52	(株)三和コーポレーション
(株)クリエート技研		T-53	(株)機設
(株)ホープ精工		T-54	ポリテクセンター福岡・ポリテクセンター飯塚・九州ポリテクカレッジ
(有)サンテ技研		T-55	(公財)村市村清新技術財団
(株)ステップ		T-56	(株)メルシー
T-12	(株)クロスエフェクト	T-57	(株)コスモサウンド

## エコテコノ2025～地球環境ソリューション展/エネルギー先端技術展～

E-01 (株)安川電機	E-27 [九電グループ]
E-02 日鉄エンジニアリング(株)	九州電力(株)北九州支店
日鉄スラッグ製品(株)	九電テクノシステムズ(株)
E-03 西日本ペットボトルサイクル(株) / (株)エフピコ / (株)チクマ	九電ドローンサービス(株)
E-04 シン・エナジー(株)	(株)キューヘン
E-05 九州地域戦略会議 / 再生可能エネルギー産業化推進委員会	ニムシ電子工業(株)
E-06 KTIセンター(北九州貿易・投資ワンストップサービスセンター)	E-28 (株)九腹
E-07 台湾貿易投資センター	E-29 九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)
E-08 PASSAL CO.,LTD	E-30 JRC九州システムソリューションズ(株)
E-09 (株)エルコム	E-31 北九州市
E-10 久野商事(株)	E-32 (有)AID
E-11 (株)スピナ・(株)マクニカ	E-33 矢部川電気工業(株)
E-12 北地環境パートナーシップオフィス(北九州) / 九州沖縄地球環境強化活動推進センター	E-34 福岡県水素グループ成長戦略会議
E-13 KOBELCOグループ	九州大学水素エネルギー国際研究センター
E-14 新日本電工(株)	E-35 関西電力(株)
E-15 (株)三社電機製作所	E-36 (株)新菱
E-16 日本ヒューム(株)	E-37 (株)P-C-Gビルテック
E-17 しろくま電力(株)	E-38 (株)日本トริม
E-18 北九州環境ビジネス推進会	E-39 自動車関連企業電動化参入支援センター
E-19 アスエナ(株)	E-40 【福岡県日産グループ】
E-20 ブロックスサプライ(株)	日産福岡販売(株)
E-21 (株)JEMS	北九州日産モーター(株)
E-22 日鉄物産ワイヤ&ウェルディング(株)	日産自動車九州(株)
E-23 (株)マクカ	日産自動車(株)
E-24 (株)エコフレンド	E-41 トヨタ自動車(株)
E-25 ジャステック(株)	E-42 (株)EVモーターズ・ジャパン
E-26 (特許)資源リサイクルシステムセンター	



## 講演会・セミナー

7月2日水

SS-1

### 課題解決EXPO2025開催記念基調講演回 COPの最新動向及び「1.5℃ロードマップ」の解説

《開催日時》 7月2日(水) ●10:30～12:00

《会場》 セミナー会場A

地球温暖化防止に向けて企業を取り巻く事業環境が大きく変化するなか、製造関連企業にとって「脱炭素」は関心の高いテーマとなっています。地球温暖化対策を議論する国際会議COPの最新動向とカーボンニュートラルに向けた取り組みがもたらすビジネスや社会への影響について「1.5℃ロードマップ」の共著者として解説しました。

参加者数 66名

【講師】 公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)  
プログラムディレクター

田村 堅太郎 氏

〈主催〉 (公財)北九州観光コンベンション協会



MS-1

### 外国人材活用セミナー ～現場で活躍する人材採用のABC～

《開催日時》 7月2日(水) ●13:30～15:00

《会場》 AIM3階314・315会議室

参加者数 32名

工場の製造ラインや小売・サービス業などの現場で活躍する外国人材は年々増えており、関心を持つ企業も非常に多い。一方で、制度理解・受入れ後の社内体制構築に不安を持ち、具体的な検討に進めない企業が多いという課題がある。そこで、下記の3点についてセミナーを実施。

- ・ 特定技能、技能実習、監理団体、登録支援機関といった制度の基礎理解
- ・ 外国人材受入れ企業の、受入体制構築、人材活用の実例紹介
- ・ 北九州市の施策(外国人就業サポートセンター等)

#### 1. 外国人材受入れ制度の基本と受入れ実例～特定技能、技能実習を中心に～

【講師】 ビジネスイノベーション協同組合 代表理事

中嶋 晃士 氏

#### 2. 北九州市の外国人材活用支援施設のご紹介

【講師】 北九州市産業経済局地域経済振興部

雇用・産業人材政策課外国人材担当係長

田口 博崇 氏

#### 3. ～北九州市連携協定締結事業

～外国人高度IT・DX人材紹介サービスのご紹介

【講師】 株式会社プラスアドグループ 営業企画部 部長

野村 めぐみ 氏

#### 4. 北九州市外国人就業サポートセンターご紹介

～特定技能に関する相談の実例～

【講師】 北九州市外国人材就業サポートセンター

学校法人北九州YMCA学園 キャリアサポートセンター長

早水 鉄平 氏



〈主催〉 北九州市、(公財)北九州観光コンベンション協会

TS-1

### DXとリスキル教育

《開催日時》 7月2日(水) ●13:30～16:00

《会場》 セミナー会場A

参加者数 69名

DXは、データのデジタル化を通して、複数の異なる、大量のデータが結合し、より効率的で、より付加価値の高い情報／知識を生み出し、経営や事業そのものの変革を目指すものである。最近のデジタル技術の事例として、生成AI技術、デジタルツイン技術などの事例を紹介しました。それらの業務へ展開の可能性など、簡単なワークを実施し、リスキリング・リカレント教育、研修などの効果について共有しました。

#### DXに繋がるデジタル技術 ー生成AIからデジタルツインまでー

【講師】 九州工業大学／(株)Kyutech ARISE

教育接続・連携PF推進本部 理事・副学長／取締役・CTO 安永 卓生 氏

〈主催〉 株式会社Kyutech ARISE、九州工業大学、

北九州商工会議所機械・金属部会、北九州商工会議所化学・エネルギー部会

DS-3

### 生成AIの社会実装を推進する GENIAC-PRIZE(NEDO懸賞金活用型プログラム) 九州地区説明会

《開催日時》 7月2日(水) ●13:00～14:30

《会場》 新館3階303・304会議室

参加者数 12名

オンライン 11名

〈主催〉 経済産業省、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構、GENIAC-PRIZE運営事務局、独立行政法人国立高等専門学校機構北九州工業高等専門学校、北九州市、公益財団法人北九州産業学術推進機構

ES-1

### 地域で取り組む再エネ・省エネ・ コージェネ促進セミナー

《開催日時》 7月2日(水) ●13:30～16:00

《会場》 セミナー会場B

参加者数 70名

オンライン 44名

カーボンニュートラルの実現に向けた人々の意識は着実に社会全体に広まり、全国的に様々な取組が実施されています。本セミナーでは、再エネ・省エネ・コージェネの分野において、先進的な取組等について、貴重な御講演をいただきました。本セミナーを通じて新たな気づきや刺激を得ることで、カーボンニュートラル実現に繋がる再エネ・省エネ・コージェネへの取組が一層加速することを目指して開催。

#### 1. 【太陽光発電における先進事例紹介】

13:55～14:20 【講師】 株式会社システム・ジェイディー 代表取締役

伊達 博 氏

#### 2. 【小水力発電の導入ー小水力の仕組みと導入ステップー】

14:25～14:50 【講師】 株式会社リバー・ヴィレッジ 代表取締役

村川 友美 氏

#### 3. 【木質バイオマスエネルギーの向かう先】

14:50～15:15 【講師】 株式会社森のエネルギー研究所 九州営業所長

佐藤 政宗 氏

#### 4. 【カーボンニュートラルの実現に繋がるコージェネ導入事例】

15:20～16:00

【講師】 西部ガス株式会社 営業本部 福岡都市開発部 都市開発グループ

吉田 伽帆 氏

〈主催〉 福岡県

ES-2

### 第24回九州低炭素システム研究会 (セミナー)

《開催日時》 7月2日(水) ●13:30～16:20

《会場》 AIM3階 311・312会議室

参加者数 29名

我が国では、政府による2050年カーボンニュートラル宣言、2030年度の温室効果ガス排出削減の新たな目標設定を背景に、脱炭素社会の実現に向けて様々な取り組みが進められています。本セミナーでは、こうした取り組みの中から産学官の具体的な事業戦略や研究開発、今後の政策・施策等について紹介しました。

【講師】 九州経済産業局 資源エネルギー環境部 次長

西下 尚樹 氏

株式会社三井物産戦略研究所 技術・イノベーション情報部

浅田 隆利 氏

シニアプロジェクトマネージャー

三菱ガス化学株式会社 グリーン・エネルギー&ケミカル事業部門

大石 貴雄 氏

企画開発部 プロセスグループ 主管

#### トークセッション(カーボンニュートラルへの取り組みについて)

浅田 隆利 氏 他4名(ファシリテーター含む)

〈主催〉 経済産業省九州経済産業局、国立大学法人九州大学、

一般社団法人日本エネルギー学会西部支部

7月3日木

DS-1

### 西日本DX推進フェア2025セミナー DX・GXによる事業・企業・社会の“変革”セミナー

《開催日時》 7月3日(木) ●13:00～16:30

《会場》 AIM3階DE展示場

参加者数 210名

急速に進むDXやGX(グリーン・トランスフォーメーション)は、単なる流行ではなく、経営そのものの在り方を問う“変革”の波です。本セミナーでは、第一線で取り組む中小企業、専門的な知見を持つ支援者・識者が一堂に会し、変革のリアルと具体的なヒントをお届けしました。

〈主催〉 北九州市、(公財)北九州産業学術推進機構



講演①

DX・GXとは何か?

～企業を成長させる“変革”について～

【講師】

日本IBM(株)

コンサルタント・著者

関 貴大 氏



講演②

熱マネジメントによる地域GX

～すぐできる、企業連携が

広げる排熱利用～

【講師】(株)IHI 主幹

大塚 裕之 氏



講演③

中小企業のためのコスト削減型

脱炭素経営

【講師】(株)Green AI

代表取締役 CEO / Co-Founder

鈴木 慎太郎 氏

MS-2

### 令和7年度CN対応セミナー(パーツネット北九州自動車産業セミナー) 「自動車業界におけるサプライチェーン脱炭素化への対応」

《開催日時》 7月3日(木) ●10:30～12:20

《会場》 セミナー会場A

参加者数 83名

オンライン 21名

昨今の自動車業界は全世界規模で、CASE(Connected・Autonomous・Shared・Electric)と呼ばれる大変革の最中にあり、国内外の自動車メーカーも電動車を中心に、次世代乗用車の開発にしのぎを削っている。九州の地域サプライヤー企業も、いずれこうした変化の影響を受けることは確実であり、早急な対応が求められているところ。同時に、全世界規模で製造業を中心にサプライチェーン全体での脱炭素化(カーボンニュートラル)を求める動きが強まっており、各サプライヤー企業にとってさらなる課題となることが懸念される一方、こうした変化にいち早く対応することは、他社との差別化、自社の付加価値向上につながり得るとともに、工程改善や省エネ・省資源化の実現等を通じた生産性向上にも有効な策となる。

こうした状況を踏まえ、自動車関連企業等を主な対象として、国内外の自動車業界における脱炭素化の実情と、地域サプライヤー企業における現実的な対応策(人の手による運用での省エネ改善等)を解説するセミナーを開催し、関連企業における競争力向上の一助とした。

〈主催〉 九州経済産業局、福岡県、(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)、パーツネット北九州、北部九州自動車産業グリーン先進拠点推進会議、自動車関連企業電動化参入支援センター、(公財)北九州観光コンベンション協会

#### 1. 「自動車業界における脱炭素化と地方サプライヤー企業の対応策」

【講師】 PwCコンサルティング合同会社 マネージャー

坪井 圭太 氏

PwCコンサルティング合同会社 シニアアソシエイト

飯嶋 洸貴 氏

PwCコンサルティング合同会社 アソシエイト

豊島 優 氏

#### 2. 「地域サプライヤーにおける省エネ改善等を通した脱炭素化の取組事例」

【講師】 (公財)北九州産業学術推進機構 自動車産業支援センター 参与

中村 聡 氏

#### 3. 「自動車関連企業電動化参入支援センターの活動紹介」

【講師】 自動車関連企業電動化参入支援センター センター長

田中 孝昭 氏

#### 4. 「福岡県の自動車産業に関する取り組み紹介」

【講師】 福岡県 商工部 自動車・水素産業振興課 企画主幹

隈本 篤志 氏

#### 5. 「カーボンニュートラルに係る各種支援施策について」

【講師】 九州経済産業局 資源エネルギー環境部

カーボンニュートラル推進・エネルギー広報室 企画調整係長

安達 英明 氏

ES-3

### サーキュラーエコノミーの先進事例、 環境スタートアップ事業等の取組について

《開催日時》 7月3日(木) ●13:00～16:00

《会場》 セミナー会場B

参加者数 81名

国内企業によるサーキュラーエコノミーの先進事例、環境スタートアップ集積促進事業、環境経営等に関する取組についてご紹介いたしました。

〈主催〉 北九州市環境産業推進会議(北九州市環境局サーキュラーエコノミー推進課)

【主な内容】

13:00～ 上田会長(新ケミカル商事株式会社 前会長) ご挨拶

#### 1. プリヂストンのサーキュラーエコノミービジネス戦略

13:05～ 【講師】 株式会社ブリヂストン Gサステナビリティ戦略統括部門

統括部門長 稲継 明宏 氏

#### 2. 「自動車向け再生プラスチック市場構築アクションプラン」について

14:05～ 【講師】 環境省 環境再生・資源循環局 総務課

河田 陽平 氏

資源循環ビジネス推進室室長

#### 3. 北九州市環境スタートアップエコシステム構築に向けて

～北九州エコテック・キャンプ2025のご紹介～

15:05～ 【講師】 フォーアイディールジャパン株式会社 代表取締役社長

杉原 美智子 氏

#### 4. エコアクション21について

15:35～ 【講師】 エコアクション21地域事務局環境未来





7月3日 木

ES-4

第152回エコ塾inエコテクノ2025  
『よくわかるGX2040ビジョン  
第2回 排出量取引と北九州におけるGXの取組み』

《開催日時》 7月3日(木) ●13:30～15:30  
《会場》 AIM3階 311・312会議室  
参加者数 58名  
オンライン 55名

今年度エコ塾は、国が描く未来「GX2040ビジョン」を軸に、企業のGX対応に役立つ情報をお届けしています。  
第152回エコ塾はエコテクノ2025の会場より、5月28日に成立した改正GX推進法の中核となる「排出量取引制度」と、北九州地域におけるGXの先進的な取り組みについて、専門家や自治体・地元企業による事例を交えてわかりやすく解説しました。  
GXに取り組むヒントが満載の内容でした。

1.〈基調講演〉  
『GX実現に向けたGX推進機構の役割と機能』  
【講師】GX推進機構 理事 梶川 文博氏

2.〈排出量取引動向〉  
『GX-ETS時代におけるクレジットの重要性和企業がとるべき戦略』  
【講師】Carbon EX 株式会社 Co-CEO 陰山 貴之氏

3.〈自治体取組み〉  
『北九州市におけるGXの取り組みについて』  
【講師】北九州市 産業経済局 未来産業推進部 未来産業推進課 GX推進担当係長

4.〈企業取組み〉  
『太陽光パネル大量廃棄時代に向けた熱分解リサイクルによるGX実現』  
【講師】株式会社 新菱 サークュラーエコノミー事業部門 企画管理本部 企画部 佐藤 佑樹氏

5.〈支援施策紹介〉  
『中小企業のGX推進に向けた支援施策のご紹介』  
【講師】九州経済産業局

〈共同主催〉九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)、北九州環境ビジネス推進会(KICS)、九州経済産業局

ES-5

令和7年度 福岡県リサイクル  
総合研究事業化センター 研究成果発表会

《開催日時》 7月3日(木) ●13:00～16:30  
《会場》 AIM3階 314・315会議室  
参加者数 78名

サーキュラーエコノミーをテーマとした特別講演及び、令和6年度の研究成果を発表しました。  
特別講演では、前田建設工業株式会社、前田道路株式会社などを傘下にもつ、インフロンニア・ホールディングス株式会社の松田様から、社会インフラと持続可能な地域づくりをテーマにご講演をいただいたのち、(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター センター長の中村とのトークセッションを実施。  
成果発表会では、当センター支援のもと開発された新たな陶土「山田土(やまだつち)」についての発表を含む3件の研究成果を報告しました。  
講演後には名利交換会も開催しました。

1. 特別講演+トークセッション 変革を迫られる社会インフラと持続可能な地域づくり  
【講師】インフロンニア・ホールディングス株式会社 経営戦略部 プリンシパルディレクター 松田 晋太郎氏

【聴き手】福岡県リサイクル総合研究事業化センター センター長 中村 崇氏

2. 福岡県リサイクル総合研究事業化センター支援制度の紹介  
【講師】(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター

3. 珪砂副生成物の高取焼陶土活用プロジェクト  
【講師】有限会社鬼丸雪山窯元

4. 放置竹林の竹を原料とするトマト養液栽培用培土の開発等総合的利活用事業化研究会  
【講師】株式会社林田産業

5. 植物発酵エキスを製造工程で発生する残渣の養豚用飼料開発と事業化研究会  
【講師】硯酵素産業株式会社

〈主催〉(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センター

MS-3

企業の成長につながる生成AI活用の課題と対策

《開催日時》 7月3日(木) ●15:00～16:30  
《会場》 セミナー会場A  
参加者数 116名

事業拡大を目指し、DXの取り組みを検討する製造業の企業にとって、生成AIは新たな可能性を切り拓く重要な技術です。一方で、著作権との関係、ハルシネーションや機密情報の流出など、さまざまなリスクも顕在化しています。本セミナーでは、生成AIに関する基本的なトピックから利用する上での課題、活用のためのポイントについてご紹介。また、身近なビジネスアイテム「名利」を起点に取り組む営業DXについてもご紹介しました。

【講師】Sky株式会社ICTソリューション事業部 システムサポート部 リーダー 安田 萌氏

〈主催〉計装研究会



7月4日 金

DS-2

北九州物流拠点化セミナー2025  
「サステナブル物流の実現に向けて」

《開催日時》 7月4日(金) ●10:30～12:30  
《会場》 セミナー会場B  
参加者数 58名

「2024年問題」をはじめ、物流業界を取り巻く環境は大きく変化しており、法改正による規制強化等、物流の持続的な成長に向けた取組みが全国的に進んでいます。こうした中、北九州市には陸・海・空の充実した物流基盤が揃っており、物流拠点都市としての注目が今まさに高まっています。今回は、物流の課題解決につながる企業の取組みを交えながら、北九州市の持つ物流の魅力について紹介しました！

1. 北九州市が持つ物流のポテンシャルを活かした新しい運び方の実現  
【講師】北九州市 産業経済局企業誘致課 物流拠点化係長 蓼田 圭祐氏

2. JR貨物が提供する物流サービス  
【講師】日本貨物鉄道株式会社 九州支社 営業部長 一瀬 純平氏

3. いまから始める物流自動化  
～今こそ考えたい、倉庫・工場・搬送の自動化ステップ～  
【講師】株式会社YEデジタル マーケティング本部 事業推進部 梅林 稔氏  
マーケティング企画課長

〈主催〉北九州市・(公財)北九州観光コンベンション協会

MS-6

北九州ロボットフォーラム定期セミナー  
ロボットの力で街を元気に！  
～ロボット競技会を通じた産学官の取組み～

《開催日時》 7月4日(金) ●13:00～15:00  
《会場》 AIM3階 314・315会議室  
参加者数 45名

北九州ロボットフォーラムでは、産学官が連携して、北九州市をロボット産業拠点都市として発展させる活動に取り組んでいます。本セミナーでは、市内企業のロボット活用事例、ロボット競技会優勝を目指す学生の取組み、大学の産学連携プログラムをご紹介。ロボットの開発・活用に取り組む企業・大学の連携強化を目指しました。  
北九州ロボットフォーラムHP <https://www.ksrp.or.jp/fais/robot/forum/>

〈主催〉北九州ロボットフォーラム

MS-5

宇宙ものづくり産業セミナー

《開催日時》 7月4日(金) ●13:30～16:30  
《会場》 セミナー会場B  
参加者数 73名

宇宙戦略基金やSBIR制度など政府の後押しもあり、宇宙産業は活況を呈してきています。今はまだ、「儲かる産業分野」にまでは至っていない感もありますが、今後、大きく発展すると思われます。そうした中、この分野では我が国の丁寧で高度なものづくり技術が切望されており、非宇宙企業の参入が期待されています。そこで、本講演ではものづくり企業が宇宙産業に新規参入する方法や知っておくべきことなどについてお話ししました。

1. 宇宙分野へのものづくりでの新規参入  
【講師】国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙科学研究所 教授 宮崎 康行氏

2. 人工衛星の量産化における課題と求めている技術  
【講師】株式会社アストロスケール 製造部 Production Engineer 荒木 友太氏

〈主催〉(公財)北九州観光コンベンション協会  
〈共催〉北九州市、九州航空宇宙開発推進協議会

MS-4

半導体産業セミナー

《開催日時》 7月4日(金) ●14:40～15:30  
《会場》 セミナー会場A  
参加者数 142名

世界の半導体産業動向と日本の取るべき半導体戦略について、①半導体とは何か、②半導体の歴史、③AI半導体の機会と課題、④半導体技術の進展がもたらす社会と産業の変化、⑤半導体を巡る国際競争と企業戦略の展望、⑥人材をどのように育成するか、⑦半導体の未来、などを解説しました。

【講師】東京大学特別教授 熊本県立大学理事長 黒田 忠広氏

〈主催〉(公財)北九州観光コンベンション協会

ES-8

水素ビジネス参入セミナーinエコテクノ2025

《開催日時》 7月4日(金) ●13:30～17:00  
《会場》 AIM3階 EF展示場  
参加者数 37名  
オンライン 51名

水素は、国が策定したグリーン成長戦略において、カーボンニュートラル社会のキーテクノロジーとされており、関連する技術開発が加速しています。  
市場拡大が期待される水素関連産業への県内企業の参入を促進するため、関連機器の構造や技術ニーズを紹介していただきました。また、セミナー終了後には、会場参加者限定で講師及び福岡県水素グリーン成長戦略会議アドバイザーと参加者との面談会も実施しました。

1. 酸素水素燃焼による高効率かつゼロエミッションの可能性  
【講師】国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター 水素キャリア利用研究チーム 主任研究員 范 勇氏

2. 水電解装置SOECの開発:持続可能な未来に向けた挑戦  
【講師】株式会社デンソー 水素事業推進部 SOECモジュール開発室 電解モジュール開発3課長 渡邊 晴彦氏

〈主催〉福岡県水素グリーン成長戦略会議(事務局:福岡県商工部自動車・水素産業振興課)

ES-7

BUNさんと考える廃棄物処理法

《開催日時》 7月4日(金) ●13:30～16:30  
《会場》 AIM3階 311・312会議室  
参加者数 16名

・廃棄物処理法の基礎:廃棄物の区分、業の許可制度などのおさらい  
・皆で考える廃棄物処理法(グループワーク):事例を基に管理の考え方や問題解決の方法を身につけました  
・直近の廃棄物処理法の動向解説:直近の改正等の動きも報告。

《聴講料》 一般 3,300円  
(一社)産業環境管理協会会員 2,200円

BUNさんと考える廃棄物処理法  
【講師】BUN環境課題研修事務所 主宰 長岡 文明氏

〈主催〉(一社)産業環境管理協会

ES-6

九州沖縄ブロック デコ活交流会

《開催日時》 7月4日(金) ●13:30～16:00  
《会場》 本館中展示場  
参加者数 50名  
オンライン 45名

環境省では、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動「デコ活」を推進しており、各地域の温暖化防止活動推進センター(デコ活ローカル)が実践者を支援しています。  
今回のセミナーでは、九州・沖縄の各地域でデコ活に関する取り組みを実践する企業等が登壇して活動内容を紹介するとともに、支援に取り組む地方公共団体や機関とのネットワークづくりを後押ししました。

1. デコ活は地域に眠る脱炭素の宝箱を開けるカギ!  
【講師】(公財)地球環境戦略研究機関 プログラムディレクター 藤野 純一氏

2. 他地域へ波及する被災地発の地域課題解決型電力事業  
【講師】株式会社社球磨村森電力

3. 佐賀の異業種11社が連携して挑むカーボンニュートラル  
【講師】SAGA COLLECTIVE 協同組合

4. 暮らしとビジネスをつなぐ“消費者起点”のサステナ実践  
【講師】株式会社シンク・オブ・アザーズ

〈主催〉全国地球温暖化防止活動推進センター  
〈企画〉地域温暖化防止活動推進センター(デコ活ローカル)  
〈協力〉九州地方環境パートナーシップオフィス

MS-4

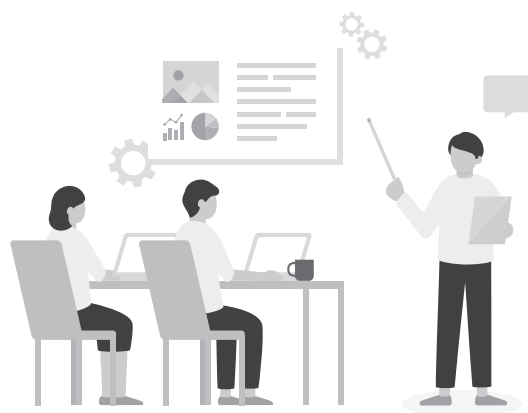
半導体産業セミナー

《開催日時》 7月4日(金) ●14:40～15:30  
《会場》 セミナー会場A  
参加者数 142名

世界の半導体産業動向と日本の取るべき半導体戦略について、①半導体とは何か、②半導体の歴史、③AI半導体の機会と課題、④半導体技術の進展がもたらす社会と産業の変化、⑤半導体を巡る国際競争と企業戦略の展望、⑥人材をどのように育成するか、⑦半導体の未来、などを解説しました。

【講師】東京大学特別教授 熊本県立大学理事長 黒田 忠広氏

〈主催〉(公財)北九州観光コンベンション協会





## テクニカルセミナー

参加者数 596名

### 7月2日 水

TN-01	TN-02	TN-03	TN-04	TN-05	TN-06	TN-07	TN-08
“実務”を変えると、“組織”が変わる ～ワクフリ流・自走型チームの作り方 (10:30～11:00) テクニカルセミナー会場 (株)ワクフリ	DX推進におけるセキュリティリスク対策の現状 (11:30～12:00) テクニカルセミナー会場 (株)ソルネット	系統用蓄電池事業向け新サービス「カン-denchi」について (11:30～12:00) 新館3階会議室 関西電力(株)	スマホがcm精度の万能測量機に! 3Dスキャン、AR投影も可能! (12:30～13:00) テクニカルセミナー会場 レフィクシア(株)	中小企業における業務代行という新しい選択肢 (13:30～14:00) テクニカルセミナー会場 (株)kubell (旧Chatwork(株))	松尾研究スタートアップ! 製造業における生成AI活用最前線 (14:30～15:00) テクニカルセミナー会場 (株)エム二	モノづくり向けモバイルサービスをご紹介します (15:30～16:00) テクニカルセミナー会場 (株)インターネットイニシアティブ	系統用蓄電池事業向け新サービス「カン-denchi」について (16:30～17:00) テクニカルセミナー会場 関西電力(株)

### 7月3日 木

TN-09	TN-10	TN-11	TN-12	TN-13	TN-14	TN-15	TN-16
“実務”を変えると、“組織”が変わる ～ワクフリ流・自走型チームの作り方 (10:30～11:00) テクニカルセミナー会場 (株)ワクフリ	いない社員は何故生まれるのか (11:30～12:00) テクニカルセミナー会場 FOX HOUND(株)	系統用蓄電池事業向け新サービス「カン-denchi」について (11:30～12:00) 新館3階会議室 関西電力(株)	中小企業の展示会出席「成功」の極意 (12:30～13:00) テクニカルセミナー会場 オフィス・キートス	他人事ではない! 自社を守るための情報セキュリティ対策 (13:30～14:00) テクニカルセミナー会場 (株)kubell (旧Chatwork(株))	ビジネスチャットから始めるデジタル化 (14:30～15:00) テクニカルセミナー会場 (株)kubell (旧Chatwork(株))	生成AIとネットワークで加速する業務DX (15:30～16:00) テクニカルセミナー会場 (株)TOKAIコミュニケーションズ	系統用蓄電池事業向け新サービス「カン-denchi」について (16:30～17:00) テクニカルセミナー会場 関西電力(株)

### 7月4日 金

TN-18	TN-19	TN-20	TN-21	TN-22	TN-23	TN-24
「ものづくり領域が秘めるアトツギベンチャーへの可能性」 (11:30～12:00) テクニカルセミナー会場 (一社)ベンチャー型事業承継	系統用蓄電池事業向け新サービス「カン-denchi」について (11:30～12:00) 新館3階会議室 関西電力(株)	3D活用の最新情報 中小企業にこそものづくりDX (12:30～13:00) テクニカルセミナー会場 (株)モビテック	「ものづくり領域が秘めるアトツギベンチャーへの可能性」 (13:30～14:00) テクニカルセミナー会場 (一社)ベンチャー型事業承継	脱アナログ! 人事効率化と人材育成の秘訣 (14:30～15:00) テクニカルセミナー会場 (株)SmartHR	DX推進の悩み解決! 中小企業のためのコスパ最強DX戦略とは? (15:30～16:00) テクニカルセミナー会場 (株)日本経営	系統用蓄電池事業向け新サービス「カン-denchi」について (16:30～17:00) テクニカルセミナー会場 関西電力(株)



## 環境・エネルギー見学ツアー

### リサイクルコース

「北九州エコタウンとサーキュラーエコノミー見学ツアー」  
日時:7月3日(木)13:00～16:00

#### 見学コース

内容	北九州エコタウン事業紹介
	都市鉱山リサイクル
	家電リサイクル

参加者数：22名



### エネルギーコース

「風力発電施設見学ツアー」  
日時:7月4日(金)13:00～16:00

#### 見学コース

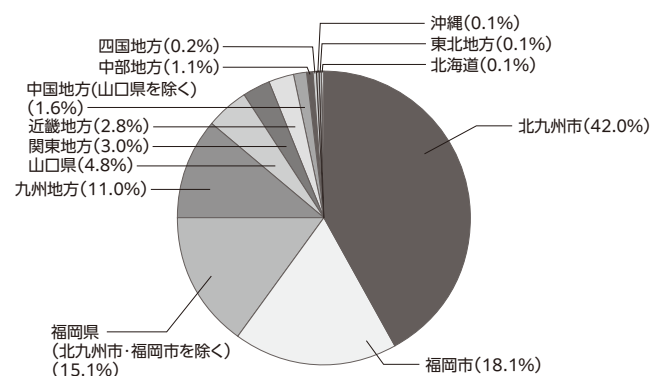
内容	北九州響灘洋上ウインドファーム建設地 (洋上風力発電)
----	--------------------------------

参加者数：41名

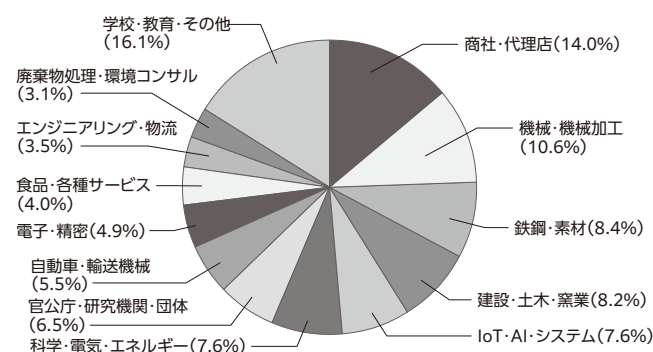


## 来場者アンケート

### 問 1 エリア

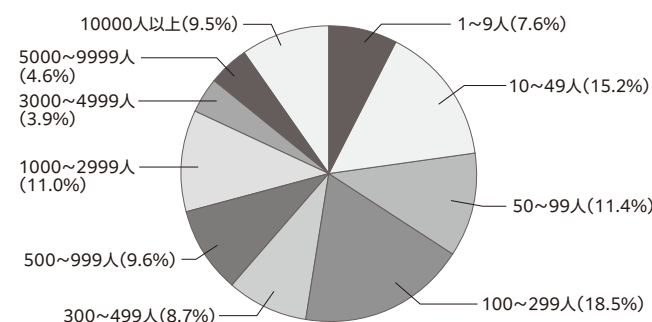


### 問 2 業種

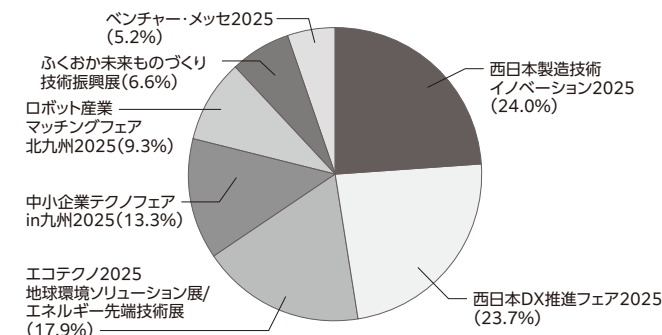


## 来場者アンケート

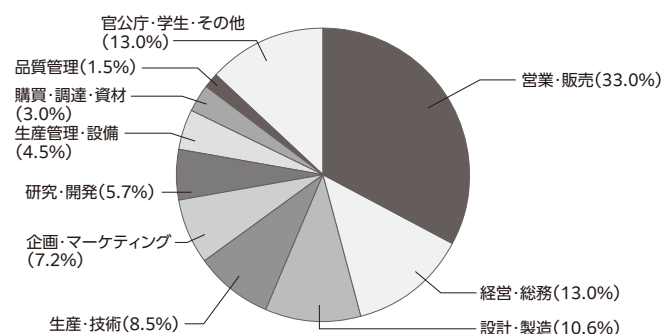
### 問 5 会社規模



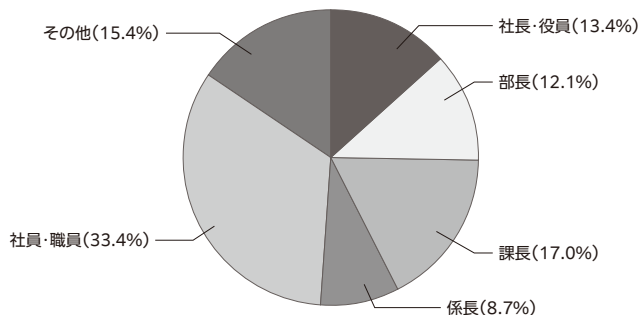
### 問 6 来場目的の展示会



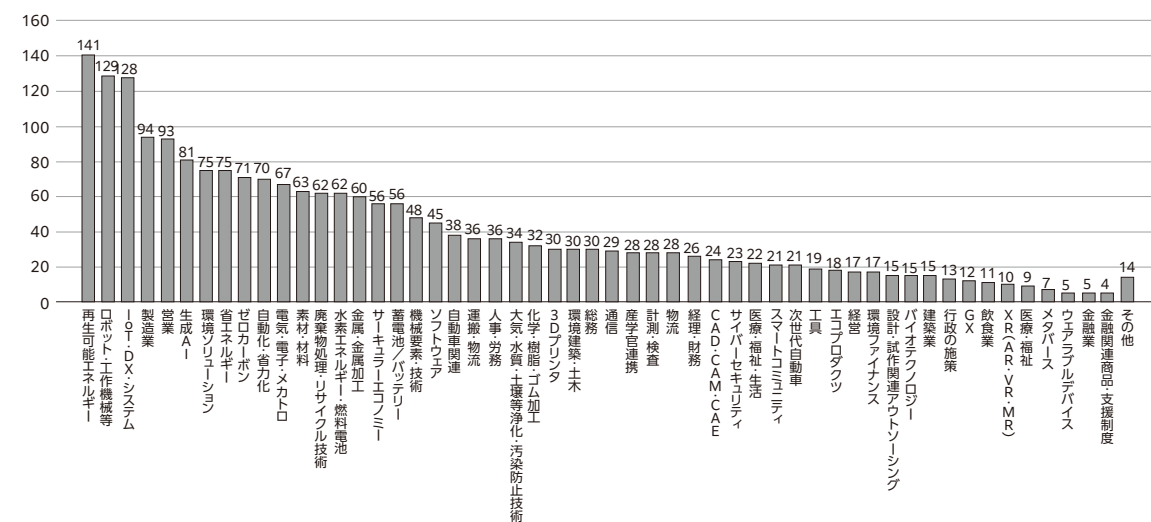
### 問 3 職種



### 問 4 役職



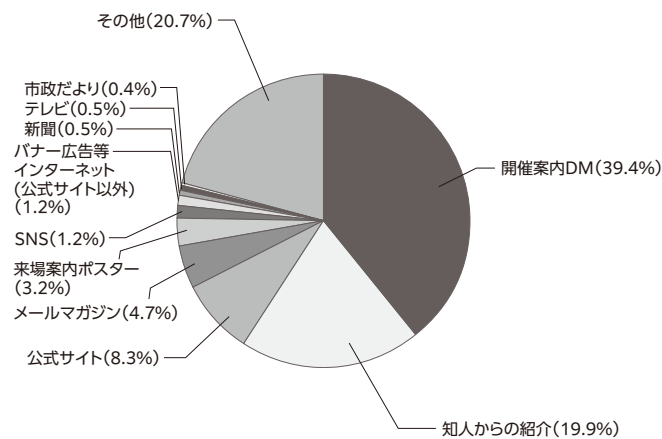
### 問 7 興味のある分野



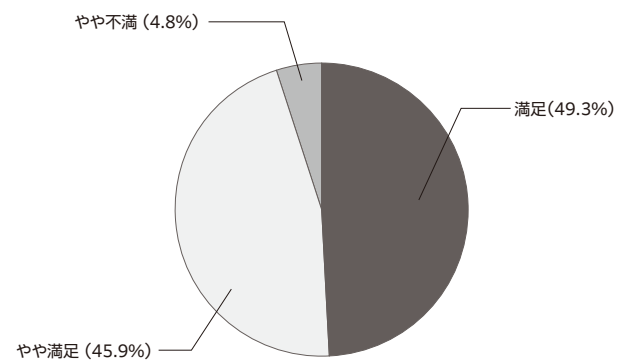


## 来場者アンケート

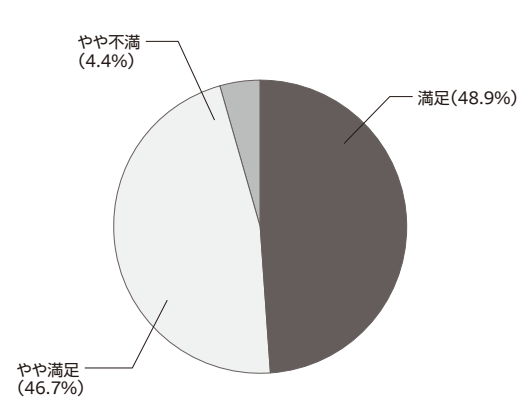
### 問 8 この展示会をどちらで知りましたか



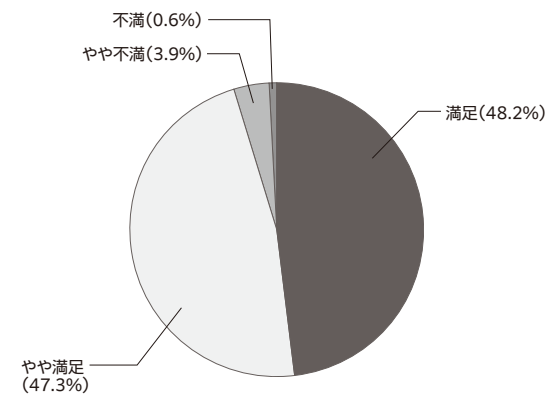
### 問 9 出展内容の満足度



### 問 10 セミナー満足度

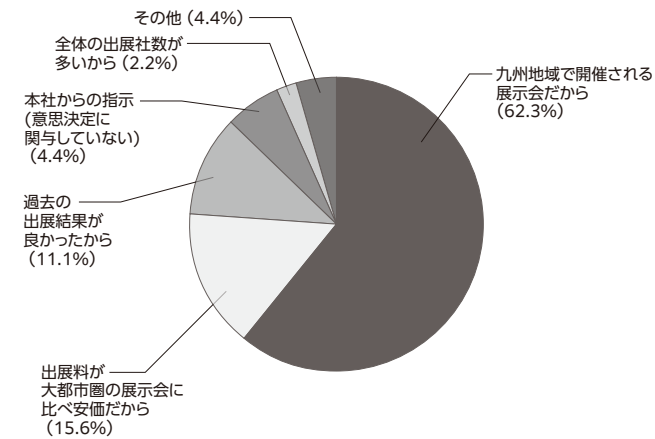


### 問 11 総合

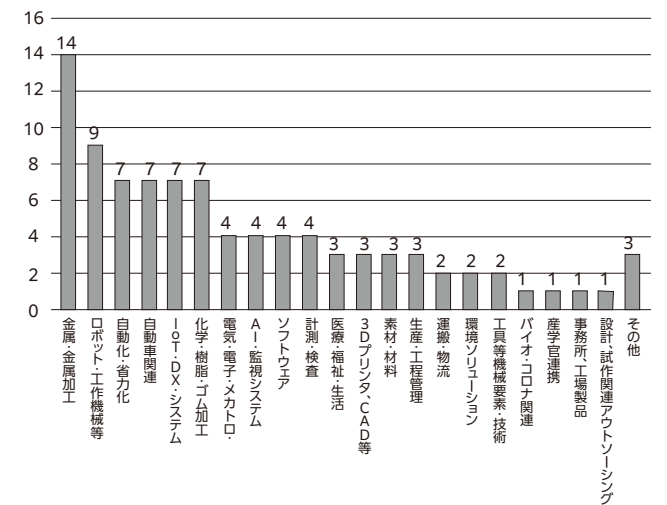


## 西日本製造技術イノベーション2025／出展社アンケート

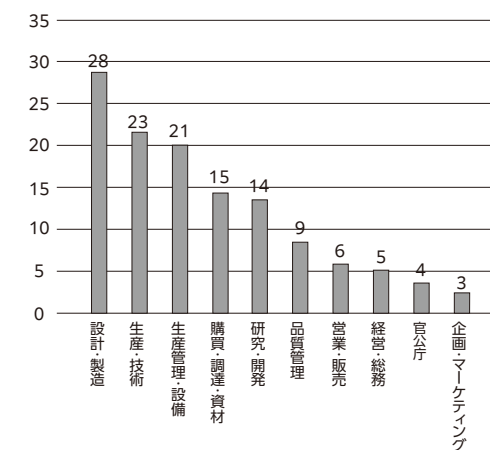
### 問 1 今回出展する大きな決め手になった要素を教えてください



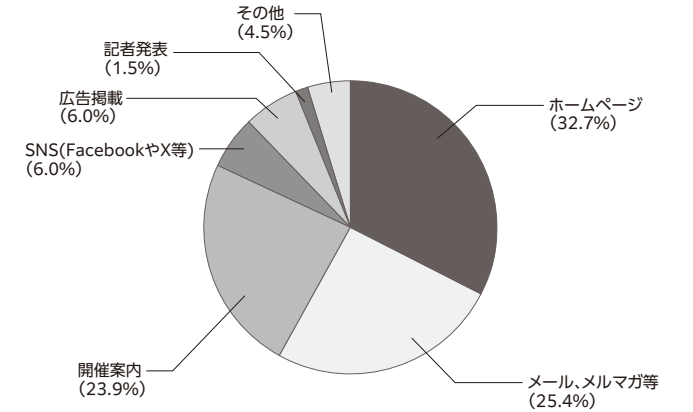
### 問 2 今回来場者にPRしたかった分野を教えてください



### 問 3 展示会でPRする場合、どんな部門がターゲットになりますか

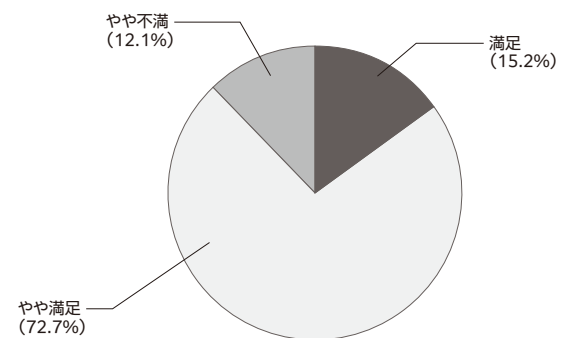


### 問 4 集客活動について教えてください

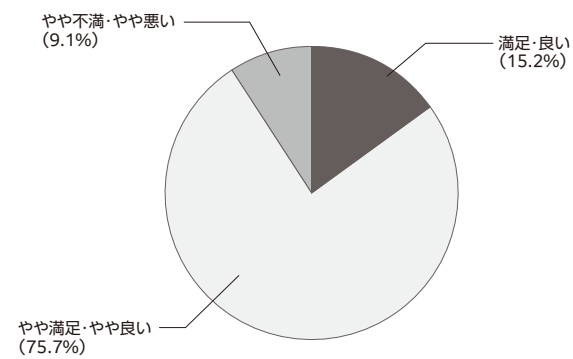


## 西日本製造技術イノベーション2025／出展社アンケート

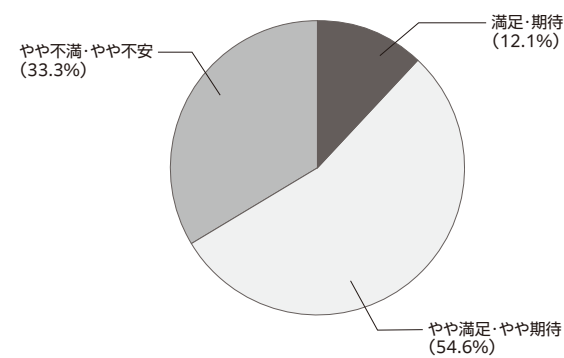
問 5 会場への来場者数について教えてください



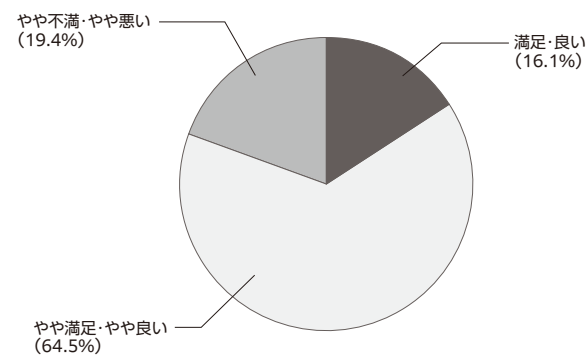
問 6 来場者の質について教えてください



問 7 今回の出展を通して、今後の成約見込みについて教えてください

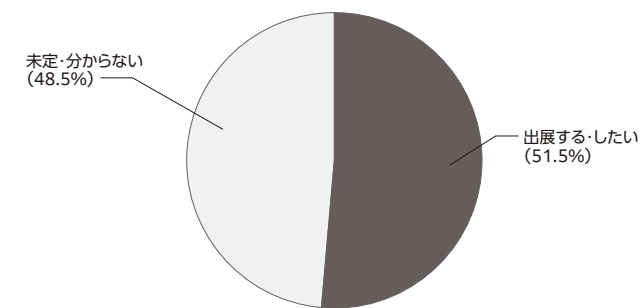


問 8 総合的に判断し、出展した満足度を教えてください

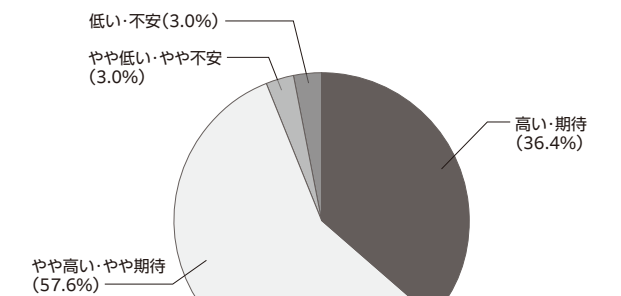


## 西日本製造技術イノベーション2025／出展社アンケート

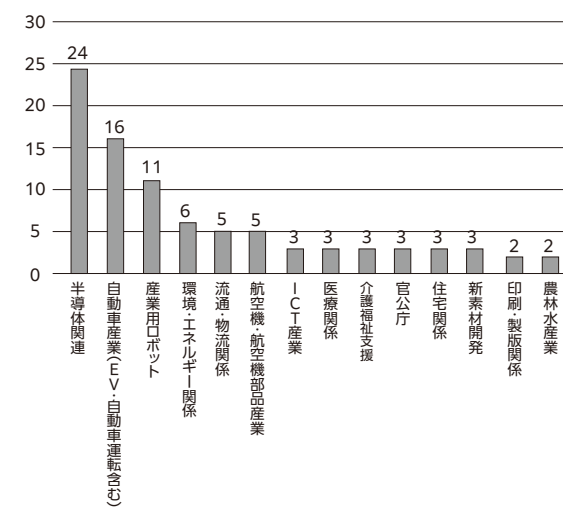
問 9 次回もご出展いただけますか



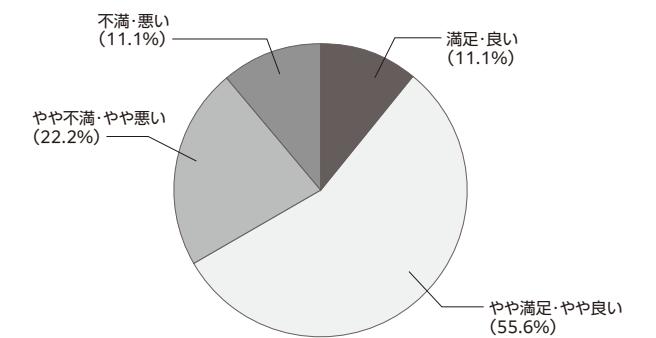
問 10 九州・山口地域の市場性について期待を教えてください



問 11 九州・山口地域で将来性の見込める市場性の高い業種について教えてください



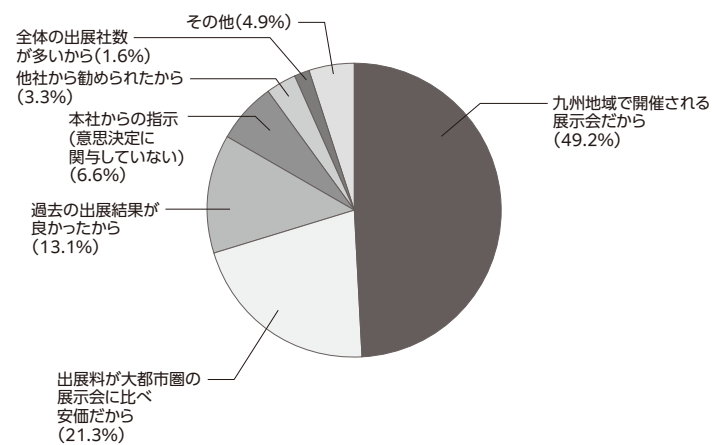
問 12 ビジネスマッチング支援サービスについての総合的な満足度を教えてください



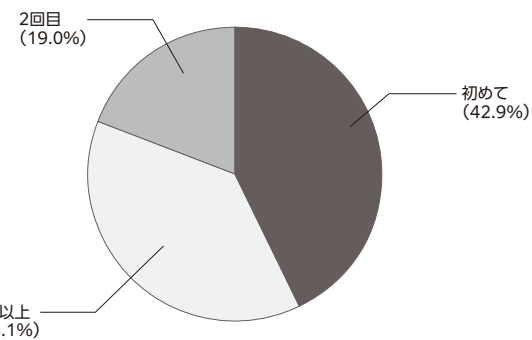


## 西日本DX推進フェア2025／出展社アンケート

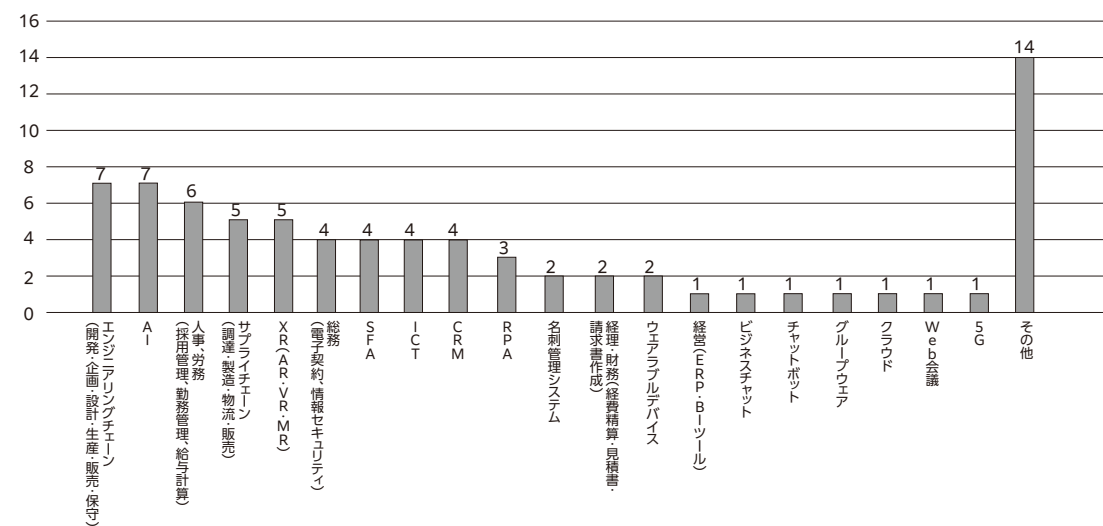
問 1 今回出展する大きな決め手になった要素を教えてください



問 2 当展示会への出展は今回で何回目ですか

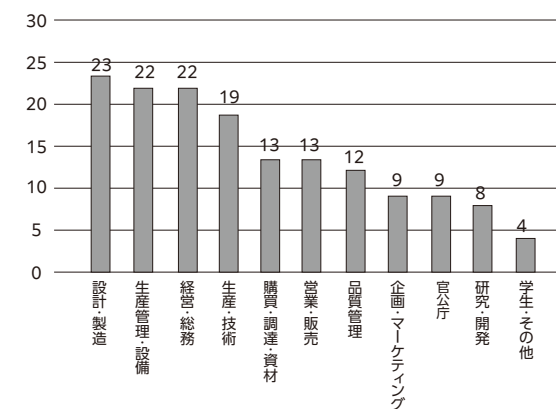


問 3 今回、来場者にPRしたかった分野を教えてください

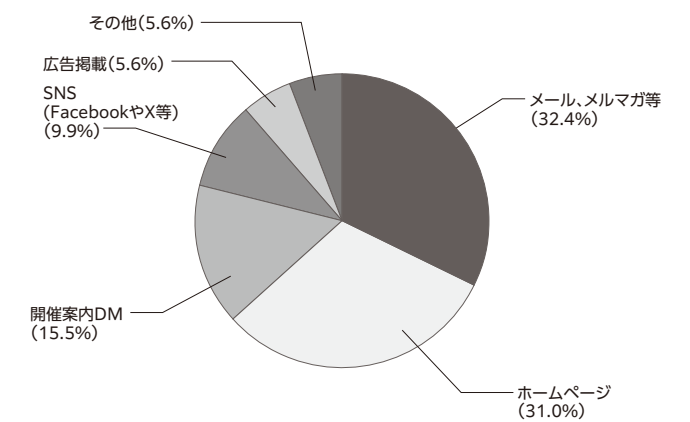


## 西日本DX推進フェア2025／出展社アンケート

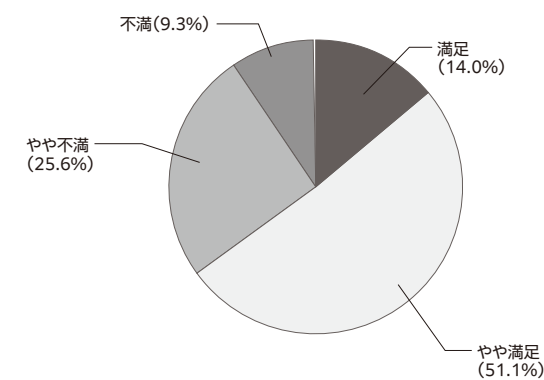
問 4 展示会でPRする場合、どんな部門がターゲットになりますか



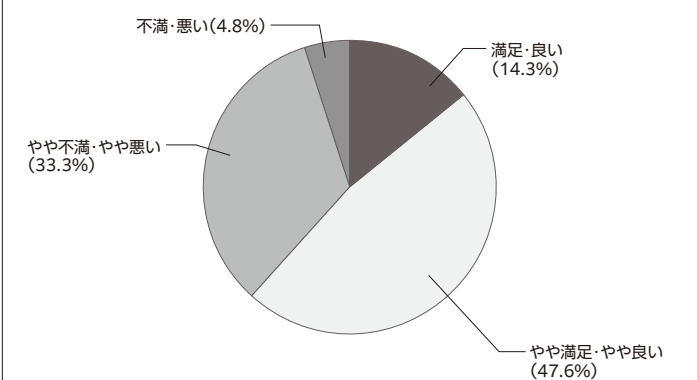
問 5 集客活動について教えてください



問 6 来場者数について教えてください

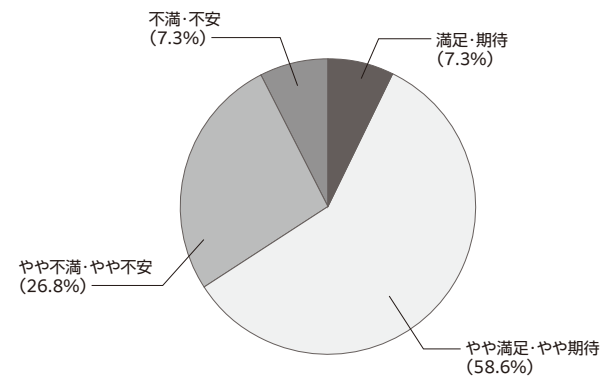


問 7 来場者の質について教えてください

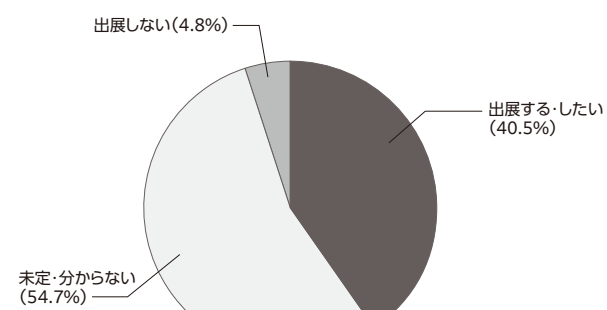


## 西日本DX推進フェア2025／出展社アンケート

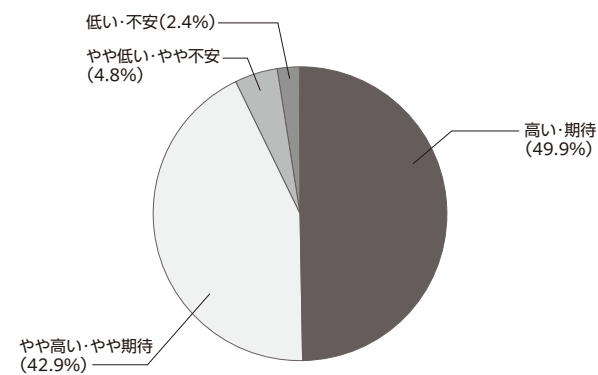
問 8 今回の出展を通して、今後の成約見込みについて教えてください



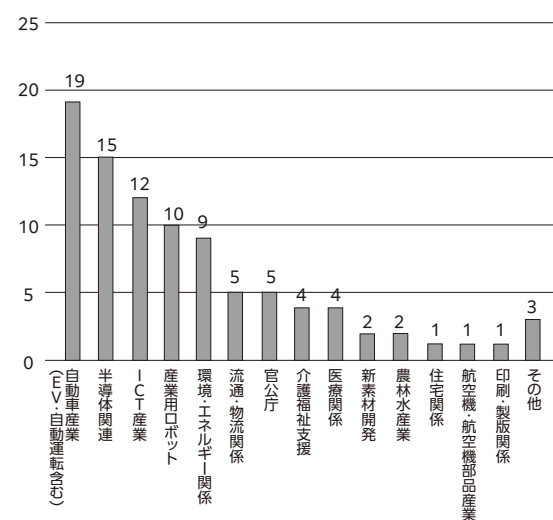
問 9 次回も出展いただけますか



問 10 九州・山口地域の市場性について期待を教えてください

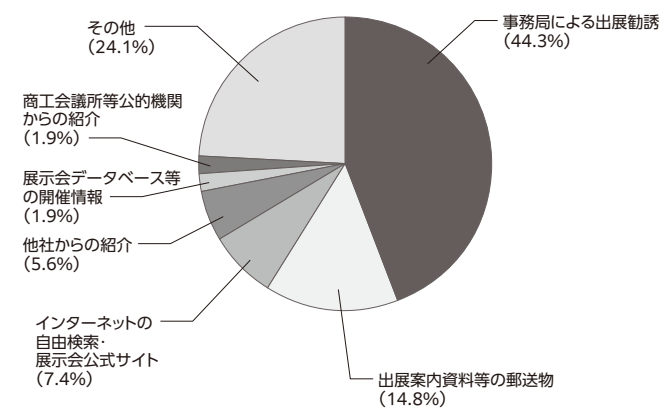


問 11 九州・山口地域で将来性の見込める市場性の高い業種について教えてください

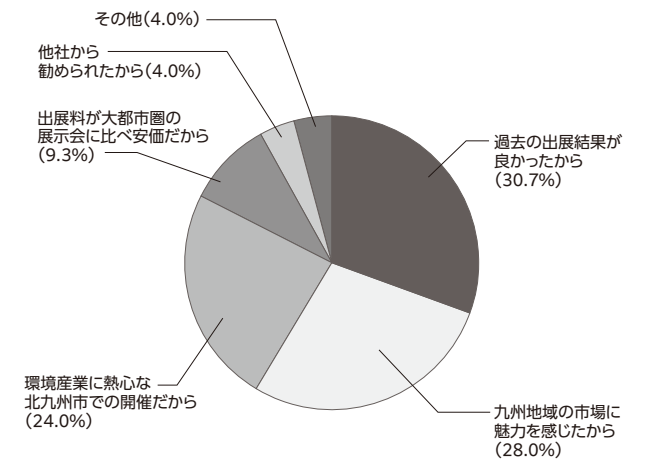


## エコテクノ2025／出展社アンケート

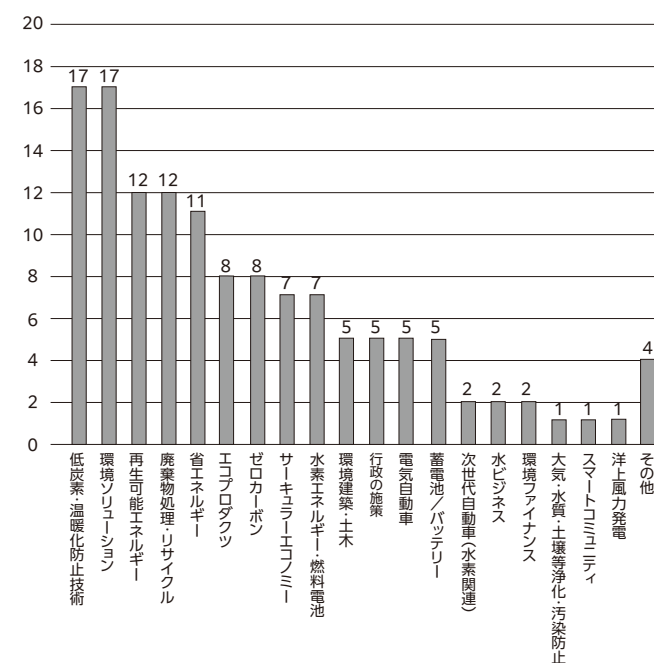
問 1 当展示会の情報を何によってお知りになりましたか



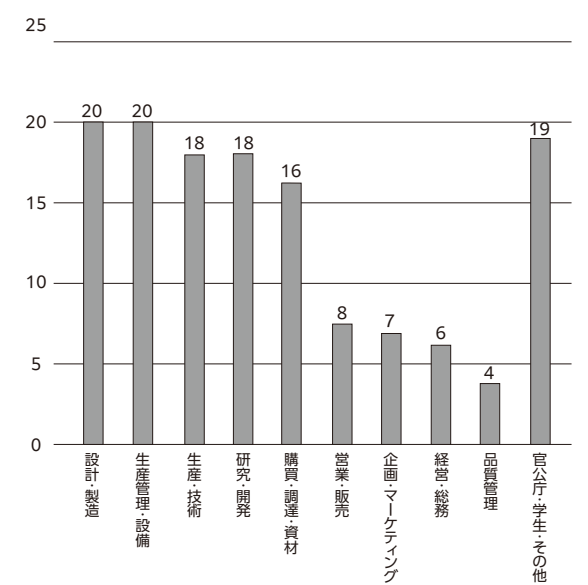
問 2 今回出展する大きな決め手になった要素を教えてください



問 3 今回、来場者にPRしたかった分野を教えてください



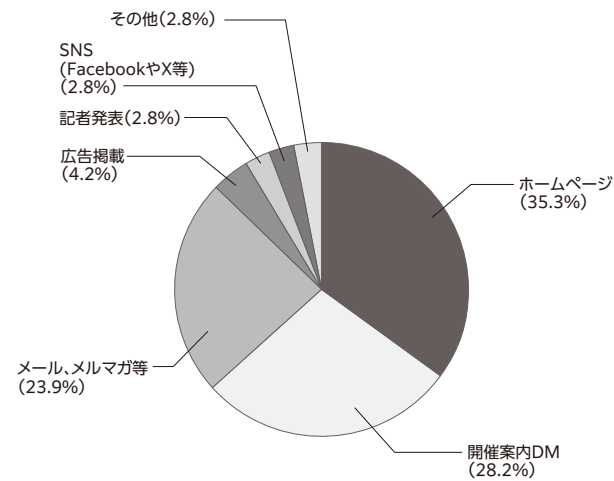
問 4 展示会でPRをする場合、どんな部門がターゲットになりますか



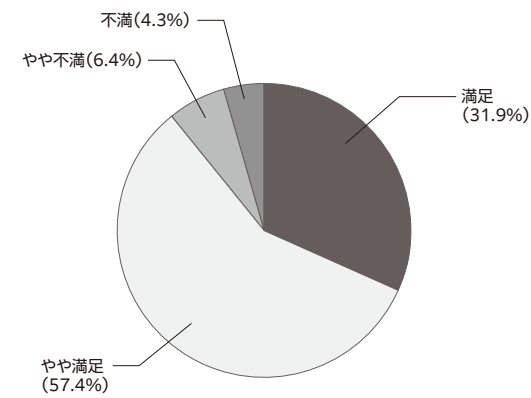


## エコテクノ2025／出展社アンケート

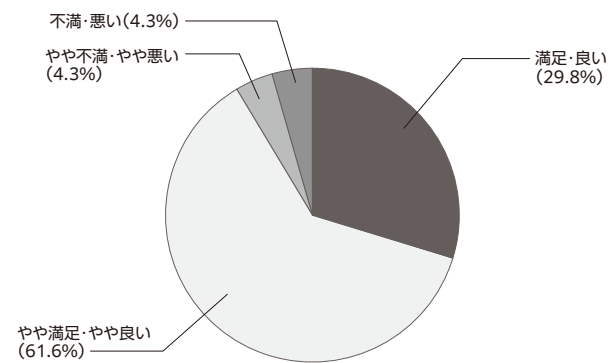
### 問 5 集客活動について教えてください



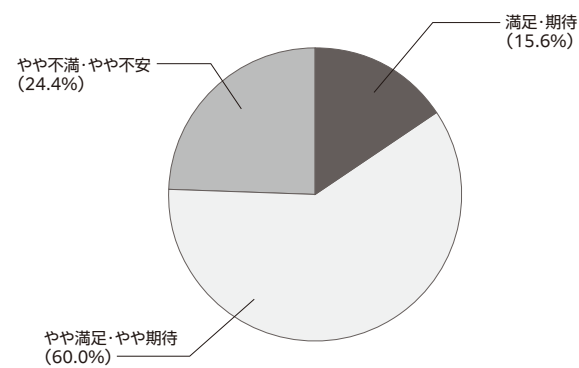
### 問 6 来場者数について教えてください



### 問 7 来場者の質について教えてください

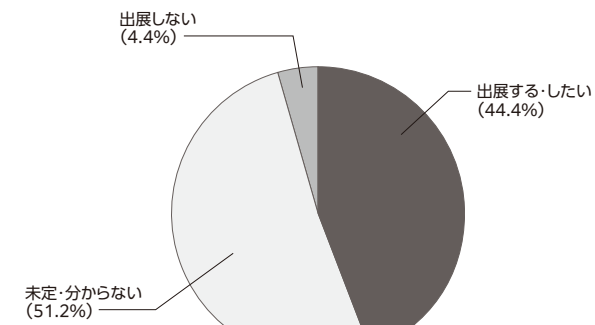


### 問 8 今回の出展を通して、今後の成約見込みについて教えてください

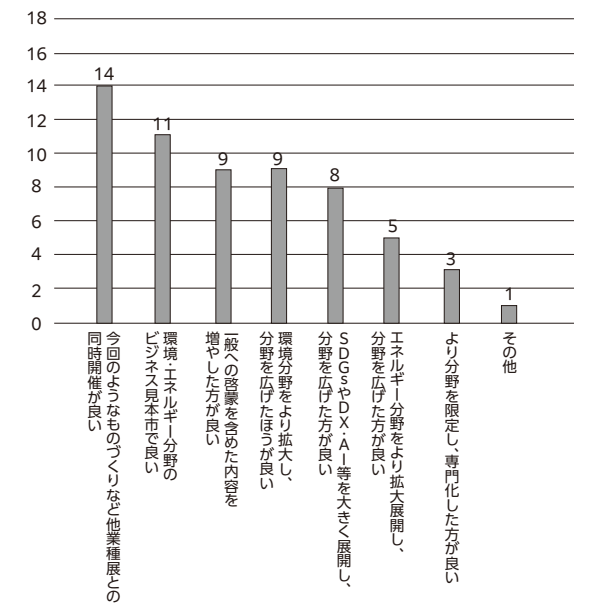


## エコテクノ2025／出展社アンケート

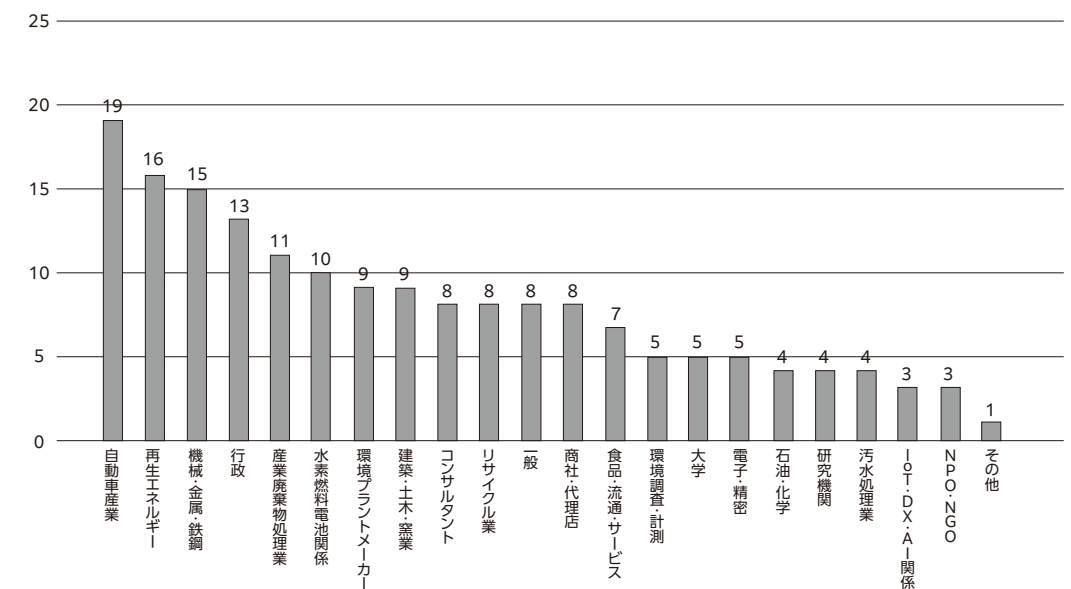
### 問 9 次回もご出展いただけますか



### 問 10 企画内容について教えてください

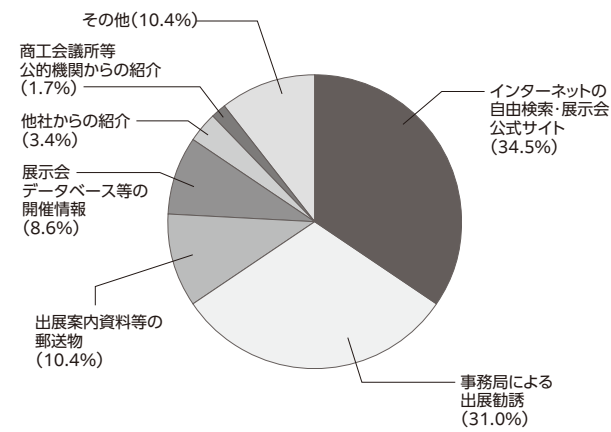


### 問 11 ご来場を希望する業種・職種を教えてください

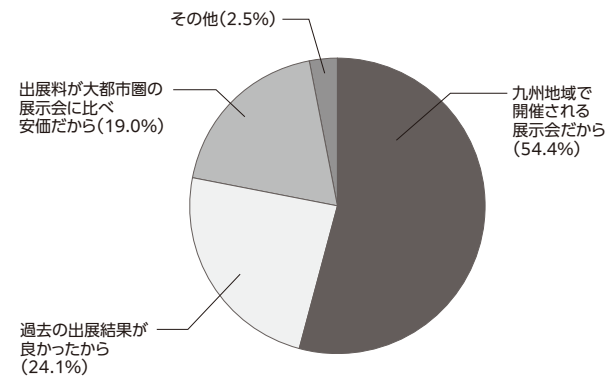


## 中小企業テクノフェア2025／出展社アンケート

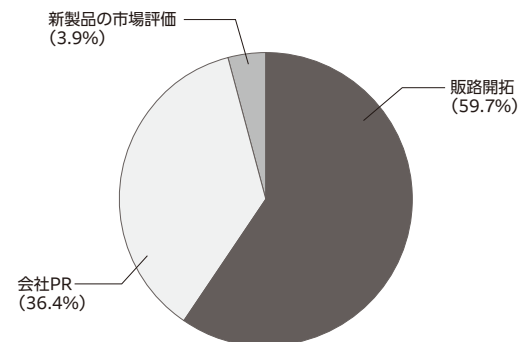
問 1 当展示会の情報を何によってお知りになりましたか



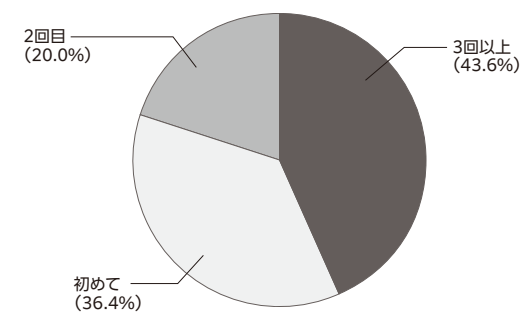
問 2 今回出展する大きな決め手になった要素を教えてください



問 3 出展の目的を教えてください

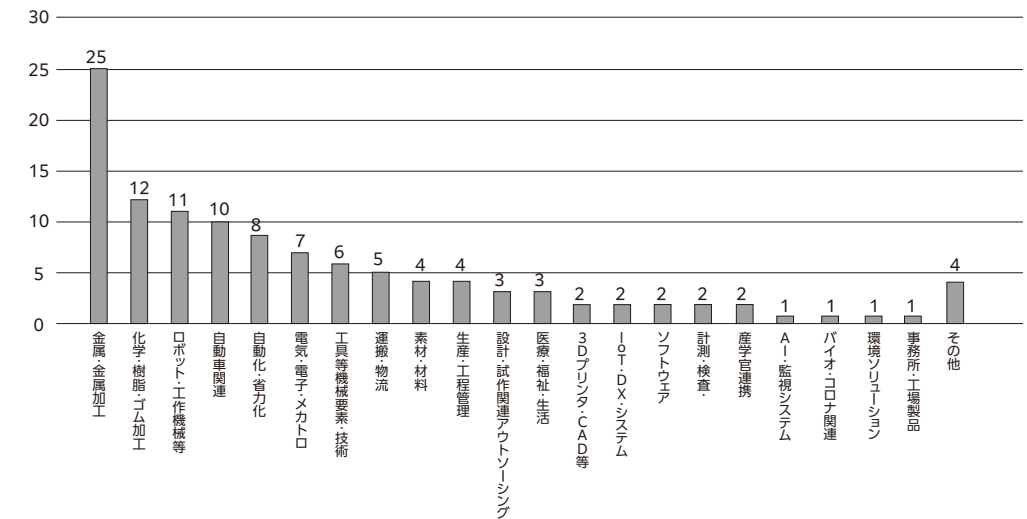


問 4 当展示会への出展は今回で何回目ですか

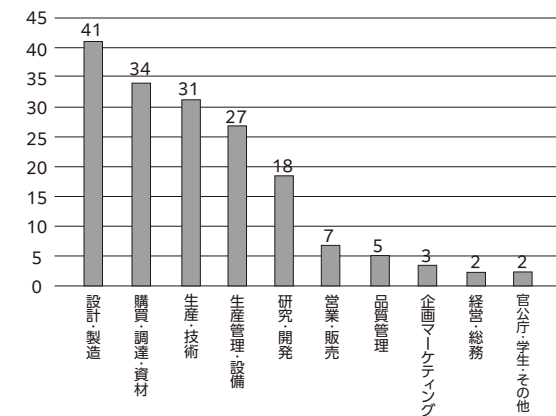


## 中小企業テクノフェア2025／出展社アンケート

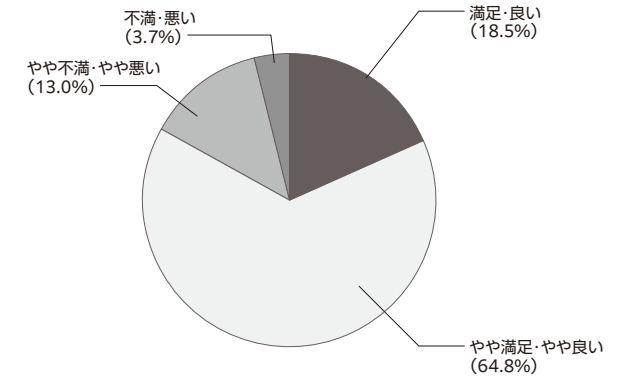
問 5 今回来場者にPRしたかった分野を教えてください



問 6 展示会でPRする場合、どんな部門がターゲットになりますか



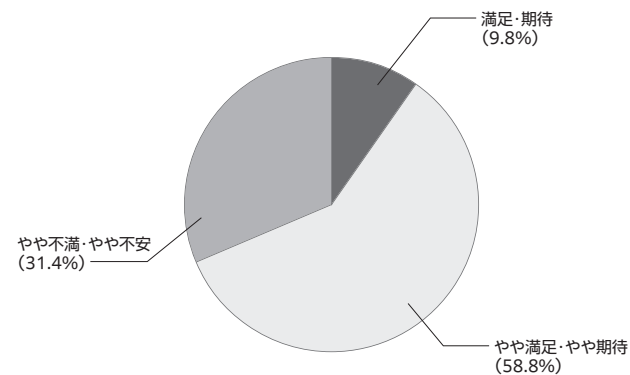
問 7 来場者の質について教えてください



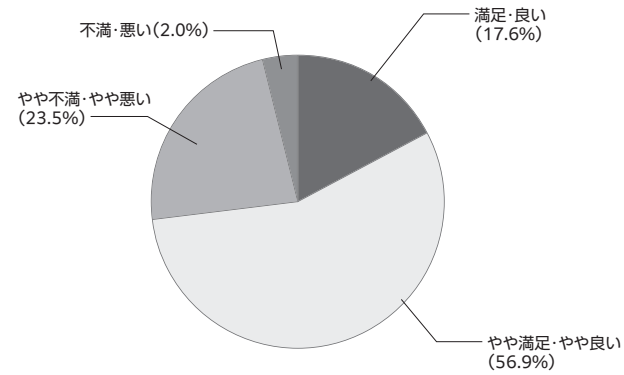


## 中小企業テクノフェア2025／出展社アンケート

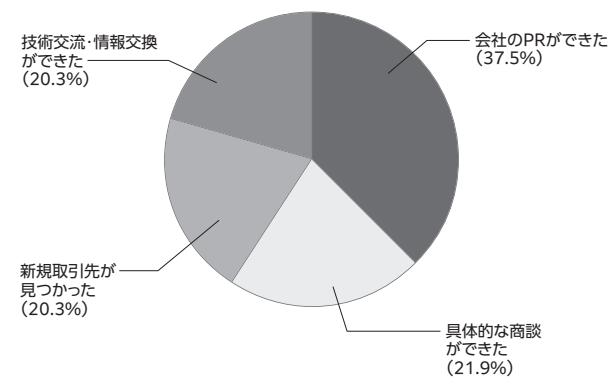
問 8 今回の出展を通して、今後の成約見込みについて教えてください



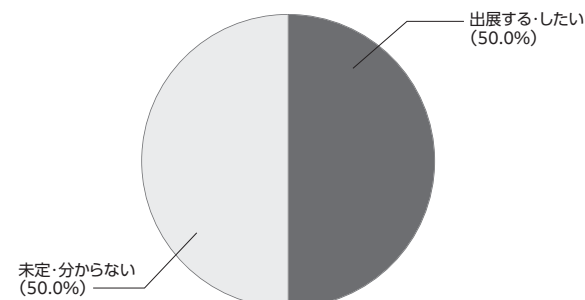
問 9 総合的に判断し、出展した満足度を教えてください



問 10 出展して満足した理由を教えてください

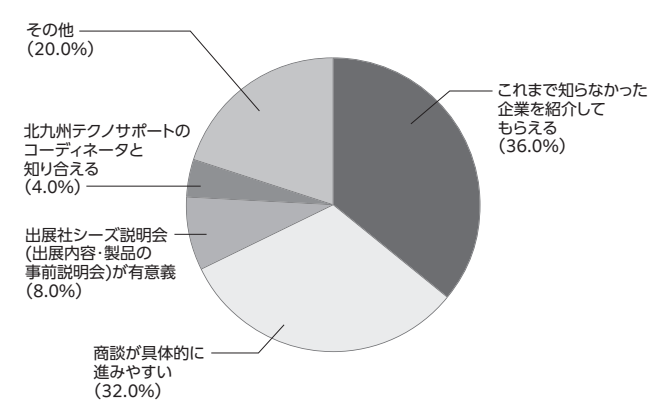


問 11 次回もご出展いただけますか

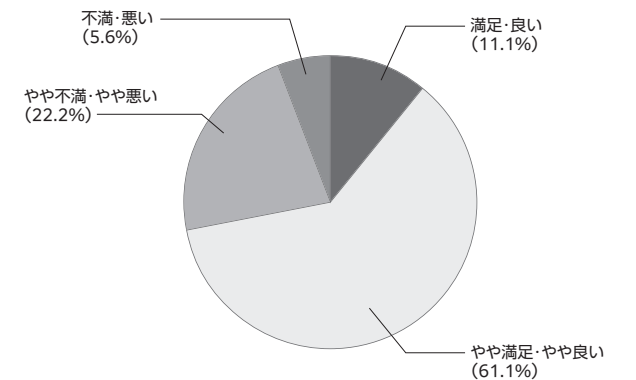


## 中小企業テクノフェア2025／出展社アンケート

問 12 ビジネスマッチング支援サービスの利点と感じた点を教えてください



問 13 ビジネスマッチング支援サービスについての総合的な満足度を教えてください





## 出展サポート

課題解決EXPO出展社を対象に本展示会をより効果的に活用し、  
成果に繋げることを目的としたオンラインセミナー  
「出展を成果に繋げるためのサポート講座」を開催しました！

- 《日時》 2025年4月11日(金) 14:00~15:00  
《実施方法》 ZOOM ウェビナーによるオンライン説明会  
《講師》 (有) マルワ什器 展示会活用アドバイザー 大島節子  
《内容》 ①なぜアフターフォローが大切なのか  
②忘れられる前にコンタクト  
③本当の目的を果たすために  
《参加費》 無料  
※当日ご参加できない方やセミナーを見直したい方のために、  
出展社マイページにてセミナーの動画を掲載しました。



## 印刷物

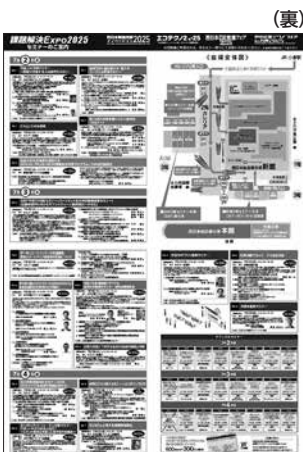
### ポスター



### 共通 DM



### 共通会場案内図



## 広 報

### 広報

新聞広告	日本経済新聞	半5段×3回	西部版(九州・山口)
	日刊工業新聞	半5段×2回	全国版(西日本面)
開催案内リーフレット(DM)配布	過去来場者等へ配布	55,000部	
	出展社へ配布	44,000部	
	中小企業支援団体へ配布	13,000部	
	近隣企業、関係団体へ配布	13,000部	
	福岡県自治体	3,000部	
	機関誌へ同封	1,100部	(公財)大分県産業創造機構
		1,000部	(公財)福岡県中小企業振興センター
ポスター掲示	B2サイズポスター掲出	750枚	
チラシ配布	西日本DX推進フェアチラシ	70,000部	
Web	Yahoo!バナー広告	22,268,831表示	5/29-7/4
	ADMATRIX DSP 広告	3,014,245表示	5/28-7/4
	Meta広告(Facebook/Instagram)	591,183表示	5/26-7/4
	Google広告(P-MAX)	368,961表示	5/26-7/4
	Googleリスティング広告	35,324表示	5/27-7/4
	登録者メルマガ配信	72,055件	
	公式Webサイト掲出	年間	西日本製造技術イノベーション 西日本DX推進フェア エコテクノ 中小企業テクノフェアin九州

### ホームページ

